

石清水スカウト 50年のあゆみ

Iwashimizu Scout since 1971

石清水スカウト育成会

石清水スカウト 50年のあゆみ

目次

祝 辞	石清水スカウト育成会 名誉会長 石清水八幡宮 宮司	田 中 恆 清	…1
御挨拶	ボーイスカウト綴喜第1団 団委員長 石清水八幡宮 権宮司	田 中 朋 清	…2
祝 辞	日本ボーイスカウト京都連盟 連盟長 京都府知事	西 脇 隆 俊 様	…3
日本ボーイスカウト綴喜第1団発団50周年に寄せて	日本ボーイスカウト京都連盟 理事長	西 村 伸 次 様	…4
祝 辞	八幡市長	堀 口 文 昭 様	…5
祝 辞	全国神社スカウト協議会 会長	大 野 清 徳 様	…6
ちかい・やくそく・おきて・モットー・スローガン			…7
みんなのソング			…9
歴代役員及び連盟表彰者			…11
ボーイスカウト綴喜第1団・ガールスカウト京都府第7団のあゆみ			…12
50周年を迎えて	石清水スカウト育成会 会長	奥 村 順 一	…25
記念事業			…26
発団以来からのあゆみを写真と思い出寄稿でふりかえる			…27
将来に向けて（スカウトたちの寄稿）			…47
思い出のキャンプファイヤー			…56
事務局からのことば			…57
編集後記			…58
編集委員の皆さん			…59



祝 辞

石清水スカウト育成会 名誉会長

石清水八幡宮 宮司 田 中 恆 清

この度、昭和46年5月30日に発団されたボーイスカウト綴喜第一団が発団50周年の佳節を迎えられましたこと、衷心よりお祝い申し上げます。

ボーイスカウト運動は近代社会における青少年の健全育成活動の嚆矢であり、イギリスのベーデンパウエル卿によって始められ現在も世界各国でスカウト運動が行われています。

石清水八幡宮の鎮守の杜を活動の母体とする綴喜第一団は、私の父であります故田中文清名誉宮司（発団当時は宮司）が神社とスカウト運動の親和性に逸早く共鳴し、発団の準備に力を注ぎました。

そして当宮の主催する夏休み子どもラジオ体操に参加していた青少年を中心に声が掛けられ、石清水八幡宮青年会の協力を得ながら発団への準備が進められました。男山の自然豊かな神域を拠点とし、青少年の健全育成を活動の柱とするボーイスカウト綴喜第一団が産声を上げたのであります。

爾来50年に亘り、綴喜第一団のスカウト達は、勅祭石清水祭での奉仕を始め神社の諸行事への参加、「ジャンボリー」や「キャンポリー」等、全国や地区での長期キャンプへの参加や奉仕を経験し、様々な活動に取り組んできました。

当団出身のスカウトやリーダーの諸先輩方が、青少年時代のスカウト活動の貴重な経験を糧にして、今や地域社会で中心的役割を果たされ、各方面において活躍されていることに深甚なる敬意を表する次第であります。

時代が変わり少子化の影響や日本人の価値観の変化、そして一昨年から新型コロナウイルス感染症の全世界への蔓延という未曾有の疫病災害も発生し、スカウト人口の減少と活動の厳しい状況は今も続いています。

しかし今こそスカウト運動の原点に立ち返り、50年の歴史を誇るボーイスカウト綴喜第一団のスカウト、リーダー、諸先輩方を中心に、スカウト運動の柱である「ちかいとおきて」の実践に邁進し、この時代に青少年の健全育成の為に何ができるかを考え、より一層の積極的な活動を展開するべき秋であると強く思うのであります。

結びに当たり、この発団50周年を契機に、当団の今後益々の結束と発展を祈念し、お祝いの言葉と致します。



御挨拶

ボーイスカウト綴喜第1団

団委員長 田中朋清

此の度、ボーイスカウト綴喜第1団が創立50周年という記念すべき佳節を迎えられましたことは、団委員長として誠に喜びに堪えないところでございます。

50年という永き年月を歩み進めたことは、歴代スカウトたちの力だけでなく、日本ボーイスカウト連盟、京都連盟、友団各位、石清水八幡宮職員、その他関係各所のご支援ご協力あってこそその賜物と心から感謝する次第でございます。この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。

スカウト活動は心身を鍛えるだけでなく、周りとの協調性、積極性、責任感など青少年に大切な多くのことを学び吸収できる大変有意義な活動であります。特に当団は男山という自然豊かな御神域で八幡様に見守っていただきながら日々活動しているため、スカウトたちも生き生きと活動しているように見受けられます。

しかし一昨年から世界的に流行している新型コロナウイルス感染症の感染拡大によってスカウト活動は自粛を余儀なくされ、スカウトたちが楽しみにしていた夏季キャンプも中止となりました。令和3年に入ってから、コロナ禍以前とまではいかないまでも、感染対策を徹底した上で徐々に活動を再開しております。今の状況を考え、自分たちの出来る最大限の活動を皆で話し合い、考え、対策を練り、実行する。時には自分たちで中止の決断をしなければいけないこともあるでしょう。それらを乗り越えていく経験がスカウトたちの更なる成長に繋がる事と思います。

スカウト活動には神道と共通する奉仕の精神が根本にあります。その精神も今日の日本からは失われつつあるように感じますが、スカウトたちには常に奉仕の精神を忘れることなく、「目配り・気配り・心配り」を心の中に留め、自己を律し、スカウト活動と真摯に向き合い、社会に出てからも活躍できる人間に成長してほしいと切に願っています。



祝 辞

日本ボーイスカウト京都連盟 連盟長

京都府知事 西 脇 隆 俊

日本ボーイスカウト綴喜第1団が、発団50周年を迎えられますことは、連盟長として誠に喜びに堪えないところであり、綴喜第1団関係者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

綴喜第1団は「やわたのはちまんさん」の名で知られる石清水八幡宮を母体として昭和46年に発団されて以来、自然豊かな男山を拠点として、地域の青少年たちの健全育成のため、スカウト運動を営々と続けられ、元気で活気あふれるスカウトを多数育ててこられました。

この間、団を維持継続するには種々の紆余曲折や、御苦労もあったことと思います。しかし、貴団におかれましては、多くの先輩方の日夜のたゆまぬ研鑽と熱意、地域の方々の御理解と御尽力により、50年もの長きにわたり青少年の健全育成に取り組んでこられました。この輝かしい歴史に対し、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

また、一昨年から続くコロナ禍にあっても、感染防止対策を徹底しながら、子どもたちが自然とふれあう野外活動の実施など、精力的に活動を続けていただいております。これから迎えるであろう様々な社会問題に立ち向かう上で、皆様が自然体験をはじめ様々な活動を通じて培われてきた英知と行動力が大きな武器となるはずであり、皆様の活動に大きく期待しているところです。

スカウト運動は、一人ひとりの子どもたちが健やかに成長し、社会の担い手として、また地域のリーダーとして活躍するとともに、地域の絆を強め、みんなで支え合い助け合う、人にやさしい社会の実現に大きな役割を果たすものであります。これからも、ボーイスカウトの活動をしっかり応援したいと思いますので、引き続き関係の皆様におかれましては、社会の期待に応えられるよう、スカウト運動を通じて一層御尽力をいただきますようお願いいたします。

結びに、日本ボーイスカウト綴喜第1団の益々の御発展と、関係の皆様方の御健勝を祈念して私のお祝いの言葉といたします。



日本ボーイスカウト綴喜第1団 発団50周年に寄せて

日本ボーイスカウト京都連盟

理事長 西村伸次

三指

発団50周年おめでとうございます。衷心よりおあ喜びを申し上げます。

私は、京都市の北部の団に所属しておりましたので、指導者になってから綴喜第1団の方と知り合うようになりました。特に指導者講習会をはじめ、指導者の会合でよく八幡宮を使わせていただいたのを覚えております。

綴喜第1団の半世紀の歴史を振り返った時、いろいろな思い出が皆さんの胸の中によみがえってくることと思います。初団の時に誕生したお子さんは、もう50歳になっているわけですから推して知るべしですよ！

スカウト諸君は発団当時の綴喜第1団のことをよく知っている先輩から、いっぱいいっぱいお話を伺うといいかと思えます。そのことによって君たちの活動の幅が広がっていくことに間違いのないからです。

私はスカウトの進級面接のときに「継続は力なり」という言葉をよく引用致します。このことには多くの意味が込められているのです。ただ単に時間が経過しただけではないのです。スカウトたちの活動が継続しているわけですから、多くの成果や価値を生み出していると思えます。

50年間継続した綴喜第1団がいろいろな先人の努力を経て今が存在しているのだと思います。その時々には隊指導者や団指導者、また多くの保護者の方々が任務を全うしてこられた努力の積み重ねのたまものです。あらためて、団関係者の皆様に50周年を迎えられたご努力に対して敬意を表する次第です。

2022年にはボーイスカウト日本連盟も100周年を迎えます。100周年といっても皆さんと同じように1年1年の積み重ねであるわけです。

ビーバースカウト、カブスカウトの諸君はきっと綴喜第1団の100周年の記念式典をお祝いできる立場にあると思えます。その時には京都を離れているスカウトも居るかもしれませんが、100周年の式典に出席することを約束してもらいたいと思えます。また現在団の役員をして戴いている方には100周年に向けてのバトンをしっかり引き継いでいってください。そのことこそが活動を存続させる原動力になるからです。まさに「継続は力なり」そのものです。

結びに、日本ボーイスカウト綴喜第1団の益々のご発展と、現在団、各隊の活動に携わって戴いておりますスカウト、指導者、役員の方のご健勝とご多幸をお祈りしてお祝いの言葉とさせていただきます。

弥 栄

祝 辞



八幡市長

堀 口 文 昭

ボーイスカウト綴喜第1団発団50周年の記念すべき年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。

石清水スカウト育成会・石清水八幡宮を育成母体とされ、歴代の役員や会員、並びに取組みに携わる多くの方々の御尽力によりスカウト活動の充実、発展、子ども達の自主性や協調性の育成に寄与いただきました。深く敬意を表します。

さて、本市でも本格的な人口減少・少子高齢化が進み、加えて世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の拡大により「新しい生活様式」を余儀なくされています。

新型コロナウイルスという未知のウイルスに対し、行政だけでなく市民の皆さまと共に一丸となり、その対策を講じることが必要です。

ボーイスカウトの活動におかれましても、徹底した行動変容が要請されていることと思いますが、自分のことだけでなく社会や人の役に立つ大切さを学んだ子どもたちは、新たな時代の一翼を担い、本市、いや我が国に貢献して頂けることと期待しております。

さて、本市では第5次八幡市総合計画を策定し、3年が経過致しました。市民との協働をモットーに、全ての人とともに支えあう「共生のまち やわた」の実現、さらに2015年国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）での「誰一人取り残さない」社会実現のため、魅力あるまちづくりを進めております。

今後も貴会と本市が同じ時を刻み、共に発展していけることを願っております。

結びに、ボーイスカウト綴喜第1団発団50周年を契機に益々のご発展と皆様方のご健勝、ご多幸を心よりお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

全国神社スカウト協議会

会長 大野 清 徳

男山の峯に御鎮座されます八幡大神様の御加護のもと、この度、日本ボーイスカウト綴喜第1団が発団50周年の佳節を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

まずもって、発団から今日に至るまで団の発展に尽力してこられたリーダーをはじめ御関係各位、また、日々社会奉仕活動に一所懸命取り組んでいるスカウト諸君に対し、心から敬意を表します。

全国神社スカウト協議会は、昭和36年、神社本庁包括下の神社を育成母体とする団が結集して設立され、爾来、神社神道を通じた青少年健全育成を第一に、全国加盟団の相互連携を図りつつ歩みを重ね、現在では、ボーイスカウト59個団、ガールスカウト17個団が地域の特色を生かしながら日々スカウト活動を展開しております。

そうした中であって、私ども神社スカウトは、「敬神生活の綱領」をはじめ、スカウトの「ちかい・やくそく」「おきて・さだめ・きまり」の実践を通じて、神々への感謝や公共奉仕、集団生活の中で自然や他者を思い遣る心の醸成など、一人一人がしっかりと認識することによって、豊かな感性を育みながら青少年の健全育成が達成されるものと確信致しております。

どうか皆様におかれましては、今後も神道精神、スカウト精神にのっとり、いよいよ諸活動に邁進されますようお願い申し上げますとともに、50周年を契機として、貴団の更なる発展と御関係者各位の一層の御活躍を期待申し上げ、祝辞と致します。

BOYSCOUT

スカウトのちかい

私は、名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

1. 神（仏）と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
1. いつも、他の人々をたすけます。
1. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

スカウトのおきて

1. スカウトは誠実である
2. スカウトは友情にあつい
3. スカウトは礼儀正しい
4. スカウトは親切である
5. スカウトは快活である
6. スカウトは質素である
7. スカウトは勇敢である
8. スカウトは感謝の心をもつ

カブスカウトのやくそく

ぼく（わたくし）はまじめにしっかりやります
カブ隊のさだめを守ります

カブ隊のさだめ

1. カブスカウトは すなおであります
2. カブスカウトは 自分のことを自分でします
3. カブスカウトは たがいに助けあいます
4. カブスカウトは おさないものをいただきます
5. カブスカウトは すすんでよいことをします

スカウトのモットー：そなえよつねに

カブスカウトのモットー：いつも元気

スローガン：日日の善行

GIRLSCOUT

やくそく

(ブラウニー、ジュニア、シニア、レンジャー、成人会員)

私は

神に対するつとめを行い、地域と国と世界への責任を果たし、
人に役立つことを心がけ、ガールスカウトのおきてを守ります。

テンダーフットのやくそく

わたくしは ガールスカウトです。
わたくしは よくみて よくききます。
そして みんなと なかよくします。

おきて

私はいつも明るく、勇気もちます。
私はいのちあるものを大切にします。
私はすべての人の友達となり、他のガールスカウトとは姉妹です。
私は礼儀を正しくします。
私は時間と資源を大切に使います。
私は自分で考え行動します。
私は言葉と行いに責任もちます。
私は誠実であるように努めます。

モットー：そなえよつねに

スローガン：日日の善行

みんなのソング

《日本ボーイスカウト連盟歌》

花は薫るよ 花の香に 日は輝くよ 日の光
我等に名誉の重きあり 薫りか光りか ああ名誉 名誉 名誉 重きぞ名誉
フレ フレ フレ スカウト我等の 名誉ぞ重き

眼開きて 見極めよ 耳そばだてて 聞きただせ
我等に不断の準備あり 手足に心に ああ準備 準備 準備 固きぞ準備
スカウト我等の 準備ぞ固き

《ガールスカウト世界連盟歌》

進む道は かがやき 高き旗は くまなくひるがえり
希望は 永遠に 正しきに むすばるる
友情は 強し 理想の世を 今ぞ
われら うちたてん うちたてん

善と誠 愛し おきてを守り 優しき おこない
名誉に かけて ひとのため まごころを
そなえよつねに 平和と自由のため
われら ささげん ささげん

《綴喜第1団歌》

作詞：稲垣勝彦 作曲：田中恆清

山の緑のもえたつところ やわた大神ゆかりの郷に
ちかい守りて生たつ若人 光るぼくらの綴喜1団

淀の大川みわたすところ ひらく自由の男の山に
おきて守りてのびゆく若人 楽しぼくらの綴喜1団

鳩のむれなしとびかうところ もえる血しおを紅葉にそめて
やくそく守りてとびたつ若人 のびるぼくらの綴喜1団

八幡の森は輪になるところ すすむ文化にささげるちから
さだめ守りてはばたく若人 ほこるぼくらの綴喜第1団

《石清水賛歌》

作詞：赤川行男 作曲：田中恆清

白い太陽うけとめて あわすこの手に たくす夢
明日の祖国 我らの胸に もえる一つの合い言葉
あゝ石清水 八幡に 集う若人 立ち上がれ

緑かがやく山すそに 誓う心に 光あれ
若い日本 我らのもと つくる令和の新時代
あゝ石清水 八幡に 語る若人 夢一つ

赤い夕日に青春の 旅立ち告ぐる 花ふぶき
大和ごころ 我らの歩み まことの道を 踏みしめる
あゝ石清水 八幡に 歌う若人 愛に咲け

《光の道》

大空をわたる日の 光は清く 心地よきかがやきに やみはうせゆく
光の路を ふみゆく われら とこしえに保たん 明るき心

いつわりも おこたりも いやしきよくも 打ちやぶり きよむるは 心の光
光の路を ふみゆく われら とこしえに保たん 明るき心

《永遠のスカウト》

ひとたび スカウトに 誓をたてて なりし身は いつもいつも スカウトだ
ひとたび スカウトに 誓をたてて なりし身は 今の今も スカウトだ
ひとたび スカウトに 誓をたてて なりし身は 死ぬ時まで スカウトだ
この世の スカウトに 命捧げて 仕えなば 死して後も スカウトだ

《スカウトの道をえらびて》

スカウトの道を 選んで生涯の指針 定めり
やくそくとおきて 守りて 人々のために ささげん

誠の力は この身に 生きる喜びに 輝く
やくそくとおきて 守りて 人々のために ささげん

歴代役員及び連盟表彰者

《 育成会長 》

◎ 長村 甚一	1971～1980	◎ 森口 英一	1981～1986
◎ 家村 昇	1987～1995	◎ 石黒 忠司	1995～2005
◎ 江野 耕三郎	2006～2008	◎ 横須賀 芳夫	2009～2018
◎ 奥村 順一	2019～		

《 父兄会会長 》

◎ 斎藤 金蔵	1971～1977	◎ 家村 昇	1978～1985
◎ 江野 耕三郎	1986～1987	◎ 赤井 淳二	1988

《 ファミリークラブ会長 》

◎ 赤井 淳二	1989～1990	◎ 上原 多美子	1989
◎ 道上 幸彦	1990	◎ 森岡 真一	1991～1992
◎ 駒沢 保孝	1991～1992	◎ 富田 真	1993
◎ 橋口 八須儀	1993～1994	◎ 北邨 信之	1994～1995
◎ 江口 政弘	1996～2010		
◎ 畠中 温子	2011～2012、2015～2016、2020		
◎ 吉川 重美	2013～2014、2017～2018、2021～		

《 サポートクラブ会長 》

◎ 内藤 善彦	2000	◎ 横須賀 芳夫	2001～2004
◎ 奥村 順一	2005～2007	◎ 高橋 晃一	2008～2010
◎ 森口 智之	2011～2014	◎ 鷹野 雅生	2015～

《 ボーイスカウト綴喜第1団 団委員長 》

◎ 田村 巖	1971～1973	◎ 建内 光儀	1974～1979
◎ 田中 弘清	1980～1982	◎ 田中 恆清	1983～2003
◎ 家村 佳孝	2004～2015	◎ 田中 朋清	2016～

《 ガールスカウト京都府第7団 団委員長 》

◎ 村山 イツ子	1980～2003	◎ 林 由利子	2004～2005
◎ 田中 明子	2006～2015		

《 ボーイスカウト日本連盟表彰者 》

〈 指導者部門 〉

★ 阿戸 豊次	【かつこう章】 (1972)	【たか章】 (1991)
★ 田中 文清	【かつこう章】 (1985)	【たか章】 (1996)
★ 高橋 晃一	【かつこう章】 (2012)	

〈 スカウト部門 〉

★ 赤井 威彦	【隼章】 (1990)	
★ 神戸 利哉	【隼章】 (1995)	【富士章】 (1996)

ボーイスカウト綴喜第1団 (BS) の歩み

和暦	西暦	カブ隊 (CS)	ボーイ隊 (BS)	シニア隊 (SS)	ローバー隊 (RS)
S46	1971	建内 光徳			
		4.1 登録加盟団承認証受領		5.29 宣誓式(本殿)	5.30 発団式(本殿)
			8.3～5 第13回世界ジャンボリー見学(静岡・朝霧) 8.23～24 第1回隊キャンプ(南山城村・高山ダム)		
S47	1972	建内 光徳			
		5.14 発団1周年記念式典			
			8.8～11 第3回神S全国大会参加(三重・伊勢) 8,17 海水浴(福井・敦賀)		
S48	1973	建内 光徳			
			7.23～25 夏季キャンプ(福井・美浜) 8月 地区キャンボリー(城陽・長池)		
S49	1974	澤井 隆男	小賀 広澄	田中 恆清	
		6.2 CS隊発隊	6.2 発団3周年記念式典	6.2 SS隊発隊	
		8月 夏季キャンプ(会館) 10月 ハイキング(生駒・くろんど池)	8月 第6回日本ジャンボリー(北海道・千歳原) 8.21～23 SS合同夏季キャンプ(宇治田原・犬打)	8月 第6回日本ジャンボリー(北海道・千歳原) 8.21～23 BS合同夏季キャンプ(宇治田原・犬打)	
S50	1975	澤井 隆男	小賀 広澄	田中 恆清	
		6月 京都連盟60周年記念式典 8.4～6 夏季キャンプ(和歌山・有田) 11月 地区カブラリーソフトボール大会(宇治・大久保)	3.24～30 神社スカウト協議会訪華派遣団(台湾) 5.3～5 SS合同春季キャンプ(宇治田原・犬打) 6月 京都連盟60周年記念式典 7.25～29 SS合同夏季キャンプ(和歌山・有田)	5.3～5 BS合同春季キャンプ(宇治田原・犬打) 6月 京都連盟60周年記念式典 7.25～29 夏季移動キャンプ→BS隊に合流(和歌山・高野山～有田)	
S51	1976	澤井 隆男	重田 正美	田中 恆清	
		5.30 発団5周年記念式典			
		3月 春季キャンプ(会館) 8.6～9 第4回神S全国大会参加(三重・伊勢)	5.1～3 SS合同春季キャンプ(宇治田原・犬打) 8.6～9 第4回神S全国大会参加(三重・伊勢)	5.1～3 BS合同春季キャンプ(宇治田原・犬打) 8.6～9 第4回神S全国大会参加(三重・伊勢) 12.18～19 冬季キャンプ(神苑)	
S52	1977	澤井 隆男	稲垣 勝彦	黒木 治夫	
		3月 春季キャンプ(会館) 7月 ハイキング(比叡山) 8.2～4 夏季キャンプ(福井・敦賀) 11月 地区カブラリー仮装大会(宇治・大久保)	7.25～29 夏季キャンプ(福井・美浜) 8月 地区キャンプ(城陽・長池) 8.23 中国童子軍受入(石清水八幡宮) 10.9～10 秋季夜間ハイク及野営(南山城村・月ヶ瀬)	7.25～29 BS夏季キャンプ奉仕 8.23 中国童子軍受入(石清水八幡宮) 10.9～10 BS秋季夜間ハイク及野営奉仕	
S53	1978	神戸 理孝	新海 英宣	黒木 治夫	
		3月 春季キャンプ(会館) 7月 夏季キャンプ(宮津・天橋立) 10月 地区カブラリー運動会(宇治・大久保)	2.26 スキー訓練(滋賀・箱館山) 8.4～8 第7回日本ジャンボリー(静岡・御殿場)	2.26 スキー訓練(滋賀・箱館山) 8.4～8 第7回日本ジャンボリー(静岡・御殿場)	
S54	1979	神戸 理孝	松井 祐二	新海 英宣	黒木 治夫
		2月 ハイキング(くろんど池) 3月 春季キャンプ(会館) 7月 夏季キャンプ(滋賀・琵琶湖畔) 11月 地区カブラリー(宇治・大久保)	8月 夏季キャンプ	7.25～30 夏季移動キャンプ(長野・木曾駒ヶ岳)	4.1 RS隊発隊

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊(CS)	ボーイ隊(BS)	シニア隊(SS)	ローパー隊(RS)
		宮 陽	松井 祐二	新海 英宜	黒木 治夫
6.8 BS10周年記念式典					
S55	1980	3月 春季キャンプ(会館) 7月 夏季キャンプ 10.18 地区カブラリー-仮装大会(宇治・大久保)	3.26~28 春季キャンプ(滋賀・田村神社) 8月 地区キャンポリー(滋賀・近江八幡) 10.25 夜間ハイク(頓宮〜くろんど池)	3.26~28 BS春季キャンプ奉仕 8月 地区キャンポリー(滋賀・近江八幡) 10.25 BS夜間ハイク奉仕 11.22~24 秋季キャンプ(右京区・嵐山)	スカウト像制作 3.26~28 BS春季キャンプ奉仕 8月 地区キャンポリー(滋賀・近江八幡) 10.25 BS夜間ハイク奉仕
		澤井 隆男 / 永澤 淑彦	松井 祐二	新海 英宜	伊藤 千佳比
S56	1981	※カブ隊 2隊制に移行(~89) 5.16~17 春季キャンプ(頓宮) 8.6~9 第5回神S全国大会(三重・伊勢) 11.3 八幡市民まつりパレード	3.8 SS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 7.28~30 夏季キャンプ(山城・棚倉) 8.6~9 第5回神S全国大会(三重・伊勢) 8.10 中国童子軍訪日歓迎会(平安神宮) 10.24 夜間ハイク(頓宮⇄田辺・山城大橋) 11.3 八幡市民まつりパレード	3.8 BS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.26~28 BS春季キャンプ奉仕 8.6~9 第5回神S全国大会(三重・伊勢) 8.10 中国童子軍訪日歓迎会(平安神宮) 8.17 木津川筏下り(笠置〜御幸橋) 10.24 BS夜間ハイク奉仕	3.26~28 BS春季キャンプ奉仕 8.6~9 第5回神S全国大会(三重・伊勢) 10.24 BS夜間ハイク奉仕
		澤井 隆男 / 永澤 淑彦	西 中道	林 秀俊	中村 文久
S57	1982	3月 春季キャンプ(頓宮) 11.13 八幡市民まつりパレード	3月 春季キャンプ(生駒・くろんど池) 5.22 夜間ハイク(頓宮⇄宇治橋) 7.23~26 夏季キャンプ(城陽・長池→頓宮) 8.2~6 第8回日本ジャンボリー(宮城・蔵王) 11.13 八幡市民まつりパレード	5.22 BS夜間ハイク奉仕 7.23~26 BS夏季キャンプ奉仕	5.22 BS夜間ハイク奉仕 7.23~26 BS夏季キャンプ奉仕 8.2~6 第8回日本ジャンボリー(宮城・蔵王)
		奥村 順一 / 永澤 淑彦	西 中道	新海 英宜	伊藤 千佳比
S58	1983	3月 春季キャンプ(頓宮) 11.13 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.26~27 春季キャンプ(SH横) 5.22 夜間ハイク(四条~京都市内) 8月 夏季キャンプ(滋賀・近江八幡) 10月 ハイキング(奈良市内) 11.13 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 5.22 BS夜間ハイク奉仕 5.28~29 野生動物観察キャンプ(鳩ヶ峯) 8月 夏季移動キャンプ(滋賀・堅田~近江八幡)	2.13 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 5.22 BS夜間ハイク奉仕 8月 BS夏季キャンプ奉仕
		奥 茂宜 / 永澤 淑彦	西 中道	林 秀俊	横須賀 芳夫
S59	1984	3月 春季キャンプ(頓宮) 7.28~30 夏季キャンプ(滋賀・志賀) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.27~29 SS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 8.6~9 京都85団合同夏季キャンプ(滋賀・マキノ) 10.27 夜間ハイク(淀~生駒・くろんど池) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.27~29 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 7.23~8.3 第1回日本ベンチャー(宮城・南蔵王) 8.6~9 夏季移動キャンプ→BS隊に合流(滋賀・堅田~マキノ) 10.27 BS夜間ハイク奉仕 11.4 八幡市民まつりパレード	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.27~29 BS春季キャンプ奉仕 8.6~9 BS京都85団合同夏季キャンプ奉仕 10.27 BS夜間ハイク奉仕
		奥 茂宜 / 原 弘昌	田村 美津男(総隊長) 荒木 康平 / 家村 佳孝	林 秀俊	横須賀 芳夫
9.23 BS15周年/GS5周年記念式典					
S60	1985	4.27~28 春季キャンプ(頓宮) 8.8~11 第6回神S全国大会(三重・伊勢) 11.4 八幡市民まつりパレード	※ボーイ隊 2隊制に移行(~86) 2.24 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.28~30 SS合同春季キャンプ(淀建設広場) 8.8~11 第6回神S全国大会(三重・伊勢) 8.24~26 地区キャンポリー(精華) 11.4 八幡市民まつりパレード 11.30 夜間ハイク(伏見稲荷~北野~八坂)	2.24 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.28~30 BS合同春季キャンプ(淀建設広場) 8.8~11 第6回神S全国大会(三重・伊勢) 8.22~24 夏季移動キャンプ→地区キャン合流(滋賀・大津~精華) 11.4 八幡市民まつりパレード 11.30 BS夜間ハイク奉仕	2.24 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.28~30 BS春季キャンプ奉仕 8.8~11 第6回神S全国大会(三重・伊勢) 8.24~26 地区キャンポリー(精華) 11.30 BS夜間ハイク奉仕

ガールスカウト京都府第7団 (GS) の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門 (Br)	ジュニア部門 (Jr)	シニア部門 (Sr)	レンジャー部門 (Ra)	
S55	1980	高島 啓子	渡辺 順子			
		6.1 GS京都府第7団発団式				
		ブラウニー部門発足	ジュニア部門発足			
		7.31~8.1 Br・Jr合同舎営キャンプ (会館)	7.31~8.1 Br・Jr合同舎営キャンプ (会館)			
S56	1981	熨斗 小百合	鈴木 三恵子	橋本 和代		
		7.5 発団1周年記念式典				
				シニア部門発足		
		8.1~2 舎営キャンプ (頓宮) 8.10 中国童子軍訪日歓迎会 (平安神宮) 10月 収穫ピクニック 11.3 八幡市民まつりパレード	8.6~9 第5回神S全国大会参加 (三重・伊勢) 8.10 中国童子軍訪日歓迎会 (平安神宮) 11.3 八幡市民まつりパレード	8.6~9 第5回神S全国大会参加 (三重・伊勢) 8.10 中国童子軍訪日歓迎会 (平安神宮) 11.3 八幡市民まつりパレード		
S57	1982	鵜飼 孝子	佐藤 正代	熨斗 小百合		
				3.20~21 春季キャンプ (SH) 5.15~16 キャンプ (田辺) 8.11~15 ヤングキャンプ (宇治田原) 8.22~25 夏季団キャンプ (城陽・友愛の丘) 8月 韓国友団歓迎会 11.13 八幡市民まつりパレード		
		8.22~24 夏季団キャンプ (城陽・友愛の丘) 11.13 八幡市民まつりパレード	4月 デイキャンプ (生駒・くろんど池) 8.22~24 夏季団キャンプ (城陽・友愛の丘) 9.25~26 部門キャンプ (田辺) 11.13 八幡市民まつりパレード			
S58	1983	鵜飼 孝子	佐藤 正代	矢用 三和子		
		7.10 発団3周年記念式典				
		8月 京都支部30周年記念式典 (京都 都会館) 11.13 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 3.28~29 FUキャンプ (田辺) 7.22~24 キャンプ (SH) 8月 京都支部30周年記念式典 (京都 都会館) 11.13 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 8月 韓国「釜山・慶州」訪問 8月 京都支部30周年記念式典 (京都 都会館) 11.13 八幡市民まつりパレード		
S59	1984	鵜飼 孝子	児島 百合子	矢用 三和子	石黒 千代子 レンジャー部門発足	
		5月 ブラウニーラリー (宝ヶ池) 7.27~30 第1回めだかキャンポリー (島根・出雲) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.26 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 7.27~30 第1回めだかキャンポリー (島根・出雲) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.26 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 7.27~30 第1回めだかキャンポリー (島根・出雲) 11.4 八幡市民まつりパレード	7.27~30 第1回めだかキャンポリー (島根・出雲) 8.21~23 ギャザリング全国大会 (愛媛) 11.4 八幡市民まつりパレード	
S60	1985	北村 幸子	鵜飼 孝子	猪田 靖子	矢用 三和子	
		9.23 BS15周年/GS5周年記念式典				
		6.23 デイキャンプ 8.8~11 第6回神S全国大会 (三重・伊勢) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.24 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 8.8~11 第6回神S全国大会 (三重・伊勢) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.24 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 6.23 デイキャンプ (SH) 8.8~11 第6回神S全国大会 (三重・伊勢) 11.4 八幡市民まつりパレード	2.24 BS・GS合同スキー訓練 (滋賀・マキノ) 8.8~11 第6回神S全国大会 (三重・伊勢) 11.4 八幡市民まつりパレード	

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊	ボーイ隊	シニア隊	ローパー隊
S61	1986	奥 茂宣 / 原 弘昌	田村 美津男(総隊長) 荒木 康平 / 家村 佳孝	林 秀俊	西 中道
		2.23 京都連盟CS大集会(府立体育館) 4.19 春季キャンプ(頓宮) 7.26~28 夏季キャンプ(和歌山・高野山) 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.21 樹木標板設置(境内) 3.28~30 春季キャンプ(SH) 7.31~8.8 第9回日本ジャンボリー(宮城・白石南蔵王) 8.19~21 夏季キャンプ(宇治田原・くつわ池) 10.18 夜間ハイク(六地藏~宇治神社) 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 7.31~8.8 第9回日本ジャンボリー(宮城・白石蔵王南) 8.19~21 BS夏季キャンプ奉仕 10.18 BS夜間ハイク奉仕 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 7.31~8.8 第9回日本ジャンボリー奉仕 8.19~21 BS夏季キャンプ奉仕 10.18 BS夜間ハイク奉仕 11.2 八幡市民まつりパレード
11.9 天皇陛下御在位60年奉祝パレード(京都市役所前)					
S62	1987	奥 茂宣 / 原 弘昌	田村 美津男	佐波 近尚	斎藤 亮司
		4.25~26 春季キャンプ(頓宮) 6.6~7 サイクリング&1泊舎営(右京区・宇多野) 8.7~9 夏季キャンプ(兵庫・淡路島) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.8 第3回DD杯野球大会(市民グラウンド) 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 2.25~29 SS合同スキー合宿(信州) 3.29~31 春季キャンプ(山城・棚倉) 7.21~25 夏季キャンプ(長野・白馬岳) 10.31 夜間ハイク(頓宮~長岡天神~北野天満宮) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 2.25~29 BS合同スキー合宿(信州) 3.29~31 BS春季キャンプ奉仕 8.10~13 サイクリング移動夏季キャンプ(兵庫・淡路島) 10.31 BS夜間ハイク奉仕 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.29~31 BS春季キャンプ奉仕 8.3~7 夏季無人島キャンプ(香川・小島島) 8.29~30 野営及いか釣り(福井・三方五湖) 10.31 BS夜間ハイク奉仕 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー奉仕
S63	1988	梶 道嗣 / 原 弘昌	田村 美津男	佐波 近尚	斎藤 亮司
		2.11 スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.22~23 春季キャンプ(男山レクセン) 8.16~18 夏季キャンプ(福井) 10.30 DD杯野球大会(馬場G)	2.14 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.3~5 春季キャンプ(山城・棚倉) 8.7~12 夏季キャンプ(香川・直島) 9.11 第4回八幡市民総合体育大会開会式 10.16 京都国体開会式 10.29 夜間ハイク(頓宮~生駒・くろんど池)	2.14 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.2~5 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 7.28~8.6 第2回日本ベンチャー(静岡・朝霧高原) 9.11 第4回八幡市民総合体育大会開会式 10.16 京都国体開会式 10.29 BS夜間ハイク奉仕	2.2 八幡市ロードレース 2.26~3.1 スキー合宿(新潟・赤倉) 4.2~5 BS春季キャンプ奉仕 7.28~31 GS第2回めだかキャンボリー奉仕 9.4 いか釣り(福井・三方五湖) 10.29 BS夜間ハイク奉仕
S64 ・ H1	1989	梶 道嗣 / 大島 大直	家村 佳孝	佐波 近尚	斎藤 亮司
		2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.22~23 春季キャンプ(男山レクセン) 8.16~18 夏季キャンプ(長野)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.2~5 春季キャンプ(山城・棚倉) 8.5~8 夏季キャンプ(兵庫・宍粟) 10.21 BS夜間ハイク(頓宮~長岡京)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.27~31 スキー合宿(長野・北志賀) 4.2~5 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 8.10~12 夏季キャンプ(福井・若狭湾)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.4~8 スキー合宿(新潟・赤倉) 4.2~5 BS春季キャンプ奉仕 8.10~13 夏季キャンプ(福井・敦賀)
H2	1990	梶 道嗣	家村 佳孝	佐波 近尚	斎藤 亮司
		5.4~5 春季キャンプ(男山レクセン) 8.3~5 夏季キャンプ(滋賀)	4.3~5 春季キャンプ(山城・棚倉) 8.3~8.7 第10回日本ジャンボリー(新潟・妙高高原) 8.16~18 夏季移動キャンプ(和東~宇治田原)	2.26 BS20周年/GS10周年記念事業スカウト広場建設開始 8.24~26 BS/GS記念合同キャンプ(神苑) 10.28 BS20周年/GS10周年記念式典 3.28~4.1 SS・Ra合同スキー合宿(新潟) 4.2~5 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 12.25~H3.1.15 第8回オーストラリアベンチャー大会派遣	2.1~ ログハウス建設開始(SH近辺) 4.2~5 春季キャンプ奉仕 8.30 いか釣り(福井・三方五湖)

ガールスカウト京都府第7団の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門	ジュニア部門	シニア部門	レンジャー部門
S61	1986	内藤 翠	鶴飼 孝子	猪田 靖子	矢用 三和子
		1.12 新春ハイク(八幡宮～松花堂) 3.22～23 フライアップキャンプ 7.5～6 訓練キャンプ(頓宮) 8.5～7 舎営キャンプ(河内長野) 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.22～23 フライアップキャンプ 5.18 デイキャンプ(SH) 6.28～29 キャンプ 7.13 デイキャンプ 7.31～8.2 支部キャンプ(網野) 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 6.8 合同デイキャンプ(宇治・三室戸) 6.22 デイキャンプ(SH) 7.24～27 夏季キャンプ(網野) 11.2 八幡市民まつりパレード	2.23 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.22～23 春季キャンプ(兵庫・須磨) 11.2 八幡市民まつりパレード
11.9 天皇陛下御在位60年奉祝パレード(京都市役所前)					
S62	1987	市木 明美	前川 亮江	児島 百合子	児玉 美穂
		6.21 デイキャンプ 7.11～12 1泊キャンプ 8.10～12 夏期キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 7.26～28 夏季キャンプ(右京区・宇多野) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.21～22 フライアップキャンプ(右京区・宇多野) 6.7 デイキャンプ 8.10～12 夏季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)	2.22 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 3.26～30 スキー訓練(愛知・乗鞍) 6.21 デイキャンプ 8.10～12 夏季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 11.3 八幡市民まつりパレード 11.29 第1回石清水スカウトラリー(神苑)
S63	1988	児玉 美穂	海老名 紀子	猪田 靖子	児島 百合子
		3.20～21 フライアップお別れキャンプ(研修C) 6.5 デイキャンプ(SH) 6.25～26 1泊キャンプ 7.28～31 第2回めだかキャンポリー(石清水八幡宮)	2.14 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 6.5 デイキャンプ(SH) 7.28～31 第2回めだかキャンポリー(石清水八幡宮) 9.11 第4回八幡市民総合体育大会開会式 10.16 京都国体開会式「旗手」	2.14 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 6.5 デイキャンプ(SH) 7.28～31 第2回めだかキャンポリー(石清水八幡宮)	2.14 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 4.4～6 旅行(三重・志摩・合歓の郷) 6.5 デイキャンプ(SH) 7.28～31 第2回めだかキャンポリー(石清水八幡宮)
S64 ・ H1	1989	井上 美奈子	児玉 美穂	佐藤 正代	児島 百合子
		8月 スカウト会館・NHK見学及明治神宮正式参拝(東京・渋谷)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 8月 スカウト会館・NHK見学及明治神宮正式参拝(東京・渋谷)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 8月 スカウト会館・NHK見学及明治神宮正式参拝(東京・渋谷)	2.26 BS・GS合同スキー訓練(滋賀・マキノ) 8月 スカウト会館・NHK見学及明治神宮正式参拝(東京・渋谷)
H2	1990	前川 かほり	井上 美奈子	佐藤 正代	児玉 美穂
		5月 デイキャンプ(SH)	5月 デイキャンプ(SH)	3月 フライアップキャンプ(和歌山・高野山) 5月 デイキャンプ(SH)	2月 BS20周年/GS10周年記念事業スカウト広場建設開始 8.24～26 BS/GS記念合同キャンプ(神苑) 10.28 BS20周年/GS10周年記念式典 3月 SS・Ra合同スキー合宿(新潟) 5月 デイキャンプ(SH)

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊	ボーイ隊	シニア隊	ローバー隊
		大久保 博範	家村 佳孝	佐波 近尚	斎藤 亮司
		1.19～20 BS20周年/GS10周年記念BS・GS合同スキー訓練(長野・八千伏高原)			
H3	1991	4.20～21 春季キャンプ(男山レクセン) 8.7～11 第7回神S全国大会(三重・伊勢) 10.26～27 秋季キャンプ(男山レクセン)	4.3～5 SS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 6.22 SS合同夜間ハイク(頓宮～奈良・春日大社) 7.21～23 夏季キャンプ(宇治・炭山) 8.7～11 第7回神S全国大会(三重・伊勢)	3.25～29 スキー合宿(新潟・赤倉) 4.2～5 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 6.22 BS合同夜間ハイク(頓宮～奈良・春日大社) 8.16～18 夏季キャンプ(滋賀)	8.3～4 夏季キャンプ及いか釣り(福井・敦賀三方五湖)
		大久保 博範	家村 佳孝	佐波 近尚	横須賀 信孝
H4	1992	8.6～8 夏季キャンプ(福井・敦賀) 9月 DD杯野球大会 10.24～25 秋季キャンプ(男山レクセン) 11.1 八幡市民まつりパレード	3.28～30 SS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 7.4 BS夜間ハイク 7.27～30 夏季キャンプ(奈良・宇陀) 11.1 八幡市民まつりパレード	3.16～20 スキー合宿(新潟・赤倉) 3.28～30 BS合同春季キャンプ(山城・棚倉) 7.30～8.2 夏季自転車移動キャンプ(八幡市～琵琶湖～福井・美浜) 8.3 第3回日本ベンチャー(滋賀・あいばの) 11.1 八幡市民まつりパレード	3.28～30 BS・SS合同春季キャンプ奉仕
		大久保 博範	家村 佳孝	佐波 近尚	横須賀 信孝
H5	1993	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 7.31 神宮お白石曳き行事(三重・伊勢) 8.10～13 BS合同夏季キャンプ(奈良) 9.5 DD杯野球大会 10.23～24 秋季キャンプ(頓宮) 11.7 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 6.19 SS合同夜間ハイク(頓宮⇄大山崎) 7.31 神宮お白石曳き行事(三重・伊勢) 8.10～13 CS合同夏季キャンプ(奈良) 11.7 八幡市民まつりパレード 12.18～19 各班冬季キャンプ(加茂・友愛の丘/海住山寺)	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 3.21～25 スキー合宿(長野・志賀高原) 6.19 BS合同夜間ハイク(頓宮⇄大山崎) 7.31 神宮お白石曳き行事(三重・伊勢) 8.25～27 夏季キャンプ(滋賀・近江八幡) 9.18～19 京都連盟SS・Ra交流会	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 3.5～7 スキー訓練 6.19 BS・SS合同夜間ハイク奉仕 8.10～13 CS・BS合同夏季キャンプ奉仕 8.17～21 全国ローバームート大会 93(北海道・札幌滝野) 11.7 八幡市民まつりパレード
		秋山 政徳	家村 佳孝	林 豊	横須賀 信孝
H6	1994	3.19～20 春季組キャンプ(男山レクセン) 8.5～7 夏季キャンプ 9.23 DD杯野球大会 9.24～25 送別キャンプ 10.30 市民まつりパレード 11.26～27 秋季キャンプ	3.25～27 SS合同春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 6.4～5 夜間ハイク(八幡市内) 8.1～9 第11回日本ジャンボリー(大分・久住高原) 8.19～22 夏季キャンプ(大津) 10.30 八幡市民まつりパレード 11.6 京都まつりパレード 11.19～20 秋季キャンプ(八幡)	3.25～27 BS合同春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 8.1～9 第11回日本ジャンボリー奉仕 8.16～18 夏季キャンプ(滋賀) 9.25～26 50km夜間ハイク(頓宮～京都市内) 11.6 京都まつりパレード	3.12～13 京都連盟RS活動1泊研究会(滋賀) 8.1～9 第11回日本ジャンボリー奉仕 10.30 八幡市民まつりパレード 11.6 京都まつりパレード 11.19～20 BS秋季キャンプ奉仕
		秋山 政徳	鷹野 尚志	林 豊	横須賀 信孝
		5.21 BS25周年/GS15周年オープニングパーティー		8.26～28 BS25周年/GS15周年記念合同キャンプ(長野・蓼科高原)	
		阪神淡路大震災募金活動		2.1～12 阪神大震災被災地ボランティア活動(神戸)	
H7	1995	4.21～22 春季キャンプ及社会見学 7.8～9 夏季キャンプ 8.6 京都連盟80周年カブラー 9.9 第3回DD杯野球大会 10.29 八幡市民祭りパレード 11.25～26 秋季キャンプ	5.3～5 春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 6.17～18 夜間ハイク 8.4～7 京都連盟80周年ジャンボリー 10.29 八幡市民祭りパレード 11.25～26 秋季キャンプ	3.26～28 春季キャンプ 4.21～22 CSキャンプ奉仕 8.4～7 京都連盟80周年ベンチャー大会 10.8 琵琶湖漕艇場京都レガッタ(滋賀) 10.29 八幡市民祭りパレード	5.3～5 BS春季キャンプ奉仕 5.29～30 ローバークルー 8.4～7 京都連盟80周年ジャンボリー奉仕 10.29 八幡市民祭りパレード
		秋山 政徳	鷹野 尚志	林 豊	横須賀 信孝
		4.29 BS25周年/GS15周年記念ファイナルパーティー			
H8	1996	3.8～10 スキー訓練 5.26 くまスカウトBS隊キャンプ1日体験 7.20～21 夏季キャンプ 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢) 9.22～23 お別れキャンプ 10.19～20 秋季キャンプ(男山レクセン)	3.30 夜間ハイク(奈良) 5.3～5 春季キャンプ 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢) 12.21～23 冬季キャンプ(宇治田原・くつわ池)	3.10 富士章記章授与式(研修C) 3.26～28 春季キャンプ 3.30～31 地区交流会GS合同キャンプ 7.20～21 CSキャンプ奉仕 7.24～26 夏季キャンプ(富山) 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢)	7.20～21 CS夏季キャンプ奉仕 7.24～26 SS夏季キャンプ奉仕

ガールスカウト京都府第7団の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門	ジュニア部門	シニア部門	レンジャー部門
		佐藤 正代	児島 百合子	児玉 美穂	難波 真理
		1.19～20 BS20周年/GS10周年記念BS・GS合同スキー訓練(長野・八千伏高原)			
		日本連盟より10年永続奉仕賞 受賞			
H3	1991	8.7～11 第7回神S全国大会(三重・伊勢)	8.7～11 第7回神S全国大会(三重・伊勢)	8.7～11 第7回神S全国大会(三重・伊勢)	
		佐藤 正代	児島 百合子	児玉 美穂	難波 真理
H4	1992	5.3～5 ブラウニーフェスタ(宮津マリンピア) 8.28～29 夏季キャンプ(大阪・服部緑地) 11.1 八幡市民まつりパレード 12.13 支部南ブロッククリスマス会(伏見区・呉竹文化センター)	7.28～30 夏季キャンプ(宇治田原・くつわ池) 11.1 八幡市民まつりパレード 12.13 支部南ブロッククリスマス会(伏見区・呉竹文化センター)	7.12 デイキャンプ(御幸橋) 7.27～31 日本連盟Sr全国大会 7.28～30 夏季キャンプ(宇治田原・くつわ池) 11.1 八幡市民まつりパレード 12.13 支部南ブロッククリスマス会(伏見区・呉竹文化センター)	8.8～11 Sr支部キャンプ奉仕 8.12～16 全国キャンプ 12.13 支部南ブロッククリスマス会(伏見区・呉竹文化センター)
		合田 容子	児島 美雪	児玉 美穂	清水 栄子
H5	1993	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 3.28 デイキャンプ(男山レクセン) 7.31～8.1 夏季キャンプ 8.8～9 京都支部国際キャンプ(左京区・花背山の家) 10.17 支部40周年記念式典 11.7 八幡市民まつりパレード	2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 8.8～9 京都支部国際キャンプ(左京区・花背山の家) 8.11 デイキャンプ 10.17 支部40周年記念式典 11.7 八幡市民まつりパレード	1.3～7 支部スキー 2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 8.8～9 京都支部国際キャンプ(左京区・花背山の家) 10.17 支部40周年記念式典 11.7 八幡市民まつりパレード	1.3～7 支部スキー 2.13 BS・GS合同スキー訓練(福井) 10.17 支部40周年記念式典 11.7 八幡市民まつりパレード
		塩谷 幸代	児島 美雪	清水 栄子	北村 幸子
H6	1994	3.26～27 キャンプ(男山レクセン) 7.9～10 舎営訓練(頓宮) 8.18～21 めだかキャンポリー(兵庫・西播磨天文台) 10.30 八幡市民まつりパレード	7.17 デイキャンプ(男山レクセン) 8.18～21 めだかキャンポリー(兵庫・西播磨天文台) 10.30 八幡市民まつりパレード	4.2 フライアップ旅行(鳥取) 8.18～21 めだかキャンポリー(兵庫・西播磨天文台) 10.30 八幡市民まつりパレード	8.18～21 めだかキャンポリー(兵庫・西播磨天文台) 10.30 八幡市民まつりパレード 12.27 旅行(神戸・三ノ宮)
		塩谷 幸代	橋口 和子	清水 栄子	北村 幸子
		5.21 BS25周年/GS15周年オープニングパーティー			
		8.26～28 BS25周年/GS15周年記念合同キャンプ(長野・蓼科高原)			
		12.3 BS25周年/GS15周年記念式典・スカウトラリー			
		阪神淡路大震災募金活動、 ユニセフ募金活動			
H7	1995	7.15～16 1泊舎営 10.29 八幡市民祭りパレード 11.11 社会見学(缶詰工場)	7.9 デイキャンプ(男山レクセン) 10.29 八幡市民祭りパレード 11.19 社会見学(兵庫・須磨)	7.9 デイキャンプ(男山レクセン) 7.23 社会見学(須磨方面) 10.29 八幡市民祭りパレード 11.19 社会見学(兵庫・須磨)	7.15～16 Br1泊舎営奉仕 10.29 八幡市民祭りパレード
		佐藤 正代	杉江 祐子	佐藤 美津代	北村 幸子
		4.29 BS25周年/GS15周年記念ファイナルパーティー			
H8	1996	3.9～10 フライアップキャンプ 6.29～30 1泊キャンプ(男山レクセン) 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢)	6.23 デイキャンプ(男山レクセン) 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢)	1.4～7 支部スキー 3.30～31 フライアップキャンプ 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢)	3.30～31 フライアップキャンプ 3.30～31 地区交流会SS合同キャンプ 8.7～10 第8回神S全国大会(三重・伊勢)

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊	ボーイ隊	ベンチャー(シニア)隊	ローバー隊
H9	1997	関戸 雅彦	鷹野 尚志	林 豊	横須賀 信孝
		3.25 子供文化まつり(文化センター) 5.4 くまスカウトBS隊キャンプ1日体験(宇治・希望ヶ丘) 8.2~4 夏季キャンプ(滋賀・小豆ヶ浜)	3.25 子供文化まつり(文化センター) 3.29 夜間ハイク(愛宕山) 5.3~5 春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 8.19 天皇后両陛下下御親拝奉迎 9.22~23 秋季キャンプ(京田辺)	3.22~26 RS合同スキー合宿(長野・北志賀) 3.25 子供文化まつり(文化センター) 8月 夏季キャンプ 8.19 天皇后両陛下下御親拝奉迎 10.12 シニア隊解体式及びベンチャー隊発隊式(本殿)	3.22~26 SS合同スキー合宿(長野・北志賀) 3.29 BS夜間ハイク奉仕 8.19 天皇后両陛下下御親拝奉迎
H10	1998	関戸 雅彦	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		3.20~22 スキー合宿 5.4 くまスカウトBS春季キャンプ1日体験(宇治・希望ヶ丘) 8.4~6 夏季キャンプ(左京区・花背山) 9.12 DD杯野球大会	3.20~22 スキー合宿 5.3~5 春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 7.4~5 一級章訓練キャンプ 8.3~7 第12回日本ジャンボリー(秋田・森吉高原)	5.3~5 BS春季キャンプ奉仕 6.13~14 GS・Jr1泊キャンプ奉仕(男山レクセン) 7.24~25 GS・Br1泊キャンプ奉仕(男山レクセン)	5.3~5 BS春季キャンプ奉仕
H11	1999	関戸 雅彦	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		4.24~25 春季キャンプ(男山レクセン) 8.2~4 夏季キャンプ(兵庫・淡路島)	3.27 夜間ハイク(頓宮〜くろんど池) 8.26~29 秋期キャンプ(滋賀・信楽) 12.18~19 冬季キャンプ	8.2~4 CS夏季キャンプ奉仕	3.27 BS夜間ハイク奉仕
H12	2000	関戸 雅彦	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		5.14 BS30周年/GS20周年メモリアルイヤーオープニングパーティー 8.24~27 石清水スカウト合同記念キャンプ(山梨) 12.10 BS30周年/GS20周年記念式典			
		4.29~30 春季キャンプ(男山レクセン)	3.24~26 春季キャンプ(滋賀) 4.28~29 夜間ハイク 8.11~13 移動キャンプ	7.29~8.4 第5回ベンチャースカウト大会(大分・久住高原)	
H13	2001	伊原 佳直	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		5.13 BS30周年/GS20周年メモリアルイヤーファイナルパーティー			
		4.28~29 春季キャンプ(男山レクセン) 8.7~10 第9回神S全国大会(三重・伊勢)	2.10~12 青年会合同スキー合宿 5.3~5 春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 6.2~3 夜間ハイク(京都市内) 8.7~10 第9回神S全国大会(三重・伊勢) 10.27~28 秋季キャンプ(男山レクセン)	2.10~12 青年会合同スキー合宿 4.7~8 キャンプ(研修センター) 5.3~5 BS春季キャンプ奉仕 8.7~10 第9回神S全国大会(三重・伊勢)	2.10~12 青年会合同スキー合宿 8.7~10 第9回神S全国大会(三重・伊勢)
H14	2002	伊原 佳直	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		3.23 カブリンピック 4.28~29 春季キャンプ(男山レクセン) 8.8~10 夏季キャンプ(福井)	2.9~11 青年会合同スキー合宿 5.3~5 春季キャンプ(宇治・希望ヶ丘) 7.24~25 壮行訓練キャンプ(男山レクセン) 8.3~7 第13回日本ジャンボリー(大阪・舞洲)	5.3~5 VS章修得キャンプ(宇治・希望ヶ丘)	
H15	2003	伊原 佳直	鷹野 尚志	松田 正行	横須賀 信孝
		4.26~27 春季キャンプ(男山レクセン・神苑)	4.26~27 春季キャンプ(男山レクセン) 8.24~26 夏季キャンプ(滋賀・朽木村)	4.19~20 夜間ハイク 8.2~5 夏季キャンプ(淡路島)	
H16	2004	梶 道嗣	木下 龍光	松田 正行	横須賀 信孝
		7.23~25 夏季キャンプ(滋賀)	3.27~29 春季キャンプ(大阪) 5.22~23 夜間ハイク(嵐山〜頓宮) 7.27~30 夏季キャンプ(和歌山)	3.13~14 第1回VS会議キャンプ(頓宮)	

ガールスカウト京都府第7団の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門	ジュニア部門	シニア部門	レンジャー部門
		佐藤 正代	清水 栄子	武田 奈歩子	北村 幸子
天皇皇后両陛下 奉送迎奉仕 GS皇后陛下よりお言葉賜る					
H9	1997	3.25 子供文化まつり(文化センター) 3.29～30 フライアップキャンプ(男山レクセン)	3.15～16 フライアップキャンプ 3.25 子供文化まつり(文化センター) 8.10～12 夏季キャンプ 8.19 天皇皇后両陛下下御親拝奉迎	3.25 子供文化まつり(文化センター) 6.15 デイキャンプ(北村邸) 8.19 天皇皇后両陛下下御親拝奉迎	6.15 デイキャンプ 8.19 天皇皇后両陛下下御親拝奉迎
		佐藤 正代	清水 栄子	武田 奈歩子	佐藤 美津代
H10	1998	3.30 フライアップキャンプ(竜王) 6.13～14/7.24～25 1泊キャンプ(男山レクセン) 8.9～11 京都支部結成45周年記念キャンプ(長野・戸隠) 11.3 GSフェスタ'98(左京区・みやこめっせ)	3.14～15 フライアップキャンプ 6.13～14 1泊キャンプ(男山レクセン) 8.9～11 京都支部結成45周年記念キャンプ(長野・戸隠) 11.3 GSフェスタ'98(左京区・みやこめっせ)	8.8～11 京都支部結成45周年記念キャンプ(長野・戸隠) 11.3 GSフェスタ'98(左京区・みやこめっせ)	7.24 Br1泊キャンプ奉仕(男山レクセン) 8.8～11 京都支部結成45周年記念キャンプ(長野・戸隠) 11.3 GSフェスタ'98(左京区・みやこめっせ)
		熨斗 小百合	清水 栄子	杉江 祐子	佐藤 正代
H11	1999	4.2～3 フライアップキャンプ 7.28～31 第4回めだかキャンポリー(島根・出雲)	3.21～22 フライアップキャンプ(滋賀・長浜) 7.28～31 第4回めだかキャンポリー(島根・出雲)	3.21 フライアップ旅行 7.28～31 第4回めだかキャンポリー(島根・出雲)	3.13～14 フライアップ旅行 7.28～31 第4回めだかキャンポリー(島根・出雲)
		奥村 斗美乃	清水 栄子	杉江 祐子	佐藤 正代
5.14 BS30周年/GS20周年メモリアルイヤーオープニングパーティー 8.24～27 石清水スカウト合同記念キャンプ(山梨)					
12.10 BS30周年/GS20周年記念式典					
日本連盟より20年永続賞 受賞					
H12	2000	3.25～26 フライアップキャンプ(神戸) 11.3 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	3.19 フライアップキャンプ 11.3 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	3.27 フライアップキャンプ 8.6 愛宕山登山 11.3 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	8.6 愛宕山登山 11.3 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)
		奥村斗美乃	清水 栄子	杉江 多恵子	岡島 具子
5.13 BS30周年/GS20周年メモリアルイヤーファイナルパーティー					
日本連盟より20年永続賞 受賞					
H13	2001	8.7～10 第9回神S全国大会(三重・伊勢) 9.24 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	3.24～25 フライアップキャンプ 8.7～10 第9回神S全国大会(三重・伊勢) 9.24 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	2.10～12 青年会合同スキー合宿 8.7～10 第9回神S全国大会(三重・伊勢) 9.24 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	3.18 Raの集い(石川・金沢) 4.15 日帰り旅行(京都市) 8.7～10 第9回神S全国大会(三重・伊勢) 9.24 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)
		奥村斗美乃	中村 喜代美	清水 栄子	
H14	2002	3.24 1日キャンプ(奈良) 8.25～28 夏季キャンプ(滋賀・マキノ) 11.10 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	3.24～25 フライアップキャンプ(淡路島) 8.25～28 夏季キャンプ(滋賀・マキノ) 11.10 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	4.21 フライアップ旅行 8.25～28 夏季キャンプ(滋賀・マキノ) 11.10 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)	8.25～28 夏季キャンプ(滋賀・マキノ) 11.10 GSフェスタ(左京区・みやこめっせ)
		奥村斗美乃	中村 喜代美	清水 栄子/中村 宣子	岡島 具子
H15	2003	7.28～31 めだかキャンポリー(左京区・花背山の家) 11.3 支部50周年記念式典(南区・テレサホール)	7.28～31 めだかキャンポリー(左京区・花背山の家) 8.10 デイキャンプ 支部50周年記念キャンプ(網野)	7.28～31 めだかキャンポリー(左京区・花背山の家) 8.10 デイキャンプ	7.28～31 めだかキャンポリー(左京区・花背山の家)
		奥村 斗美乃	中村 喜代美	中村 宣子/門川 美菜/藤島 由佳	
H16	2004	3月 フライアップキャンプ 全国車いす駅伝大会奉仕 8月 夏季キャンプ 11月 GSフェスタ 八幡市障害スポーツ大会奉仕	3月 フライアップキャンプ 全国車いす駅伝大会奉仕 8月 夏季キャンプ 11月 GSフェスタ 八幡市障害スポーツ大会奉仕	3月 フライアップキャンプ 全国車いす駅伝大会奉仕 8月 夏季キャンプ 11月 GSフェスタ 八幡市障害スポーツ大会奉仕 11.3 GSキャンプ	3月 フライアップキャンプ 全国車いす駅伝大会奉仕 8月 夏季キャンプ 11月 GSフェスタ 八幡市障害スポーツ大会奉仕
11月 ガールスカウト京都連盟70周年記念式典					

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊	ボーイ隊	ベンチャー隊	ローパー隊
		梶 道嗣	木下 龍光	松田 正行	横須賀 信孝
		5.22 BS35周年/GS25周年メモリアルイヤーオープニングパーティー 7.3 石清水スカウト合同ハイキング			
H17	2005	8.6～9 第10回神S全国大会(三重・伊勢) 11.13 BS京都連盟90周年記念式典(南区・テルサホール)	3.26～27 春季キャンプ(田辺) 6.4 夜間ハイク(頓宮～奈良・春日大社) 7.30～31 神S大会準備キャンプ(頓宮) 8.6～9 第10回神S全国大会(三重・伊勢) 11.13 BS京都連盟90周年記念式典(南区・テルサホール)	11.13 BS京都連盟90周年記念式典(南区・テルサホール)	10.29・11.20 石清水八幡宮七五三詣着ぐるみ奉仕 11.13 BS京都連盟90周年記念式典(南区・テルサホール)
		辻 賢一	木下 龍光	堀川 博史	児玉 亮
		2月 BS35周年/GS25周年石清水スカウト合同雪遊び 5月 メモリアルイヤーファイナルパーティー大篝火・記念式典			
H18	2006	8.7～9 夏季キャンプ(丹波篠山・ユニピアささやま)	3.29～31 きづがわ1団合同キャンプ(木津川市・鹿背山) 5.20～21 夜間ハイク(頓宮～交野・私市) 8.5～8.8 第14回日本ジャンボリー(石川・珠洲) 8.20～21 夏季キャンプ(淡路島・吹上浜)	6.3～4 夏季キャンプ(笠置) 8.5～8.8 第14回日本ジャンボリー奉仕	
		櫻井 宣人	神道 尚基	辻 賢一	児玉 亮
H19	2007	8.2～4 夏季キャンプ(滋賀・マイアミ浜)	3.24～25 春季キャンプ(滋賀) 10.27 夜間ハイク(頓宮～枚方)		
		櫻井 宣人	神道 尚基	辻 賢一	児玉 亮
H20	2008	3.3 社会見学(関西空港) 5.17～18 春季キャンプ及地区カブラリー(山科→大津) 7.27 海釣り(兵庫・須磨) 8.19～22 BS合同キャンプ(長野)	8.19～22 CS合同キャンプ(長野)		6.8 ボルダリング(cirux京都)
		櫻井 宣人	神道 尚基	辻 賢一	児玉 亮
H21	2009	5.16～17 春季キャンプ及地区カブラリー(頓宮→大久保駐屯地) 7.23 海釣り(兵庫・須磨) 8.22～24 夏季キャンプ(兵庫・城崎→八幡→三重・伊勢)	3.28～29 地区キャンボリー(城陽・友愛の丘) 11.26 VS合同夜間ハイク(頓宮～枚方)	3.19～20 VS章修得キャンプ(宇治田原・くつわ池) 11.26 BS合同夜間ハイク(頓宮～枚方)	5.24 くんせい作り(境内)
		櫻井 宣人	神道 尚基	辻 賢一	児玉 亮
		5.9 BS40周年/GS30周年記念式典 8.23～25 石清水スカウト合同記念キャンプ(木津川市・レストヴィレッジ山城)			
H22	2010	3.21～22 春季キャンプ(京田辺) 5.15～16 2010洛星地区ビッグベアキャンプ(城陽・友愛の丘) 7.27 海釣り(兵庫・須磨)	3.21～25 15日本訓練キャンプ(京田辺～男山レクセン) 10.30 夜間ハイク(八幡市内)		3.12～13 春季キャンプ(兵庫・淡路島) 9.24～25 夏季キャンプ(滋賀・朽木村)
		櫻井 宣人	神道 尚基	中山 昌人	児玉 亮
H23	2011	7.25 海釣り(兵庫・須磨) 8.2～4 BS合同夏季キャンプ(三重・伊勢) 10.29 国民文化祭パレード(御池)	8.2～4 CS合同夏季キャンプ(三重・伊勢)		9.23～24 夏季キャンプ(三重)
		櫻井 宣人	神道 尚基	中山 昌人	児玉 亮
H24	2012	3.31 社会見学(京都水族館 他) 4.21～22 春季キャンプ(男山レクセン) 7.25 海釣り(兵庫・須磨) 8.9～12 第11回神S全国大会(三重・伊勢)	6.23～24 夜間ハイク(頓宮～井手) 8.9～12 第11回神S全国大会(三重・伊勢)	8.9～12 第11回神S全国大会(三重・伊勢)	9.22～23 夏季キャンプ(東近江・黄和田)

ガールスカウト京都府第7団の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門	ジュニア部門	シニア部門	レンジャー部門
		杉江 多恵子	中村 喜代美	中村 宣子	藤島 由佳
H17	2005	5.22 BS35周年/GS25周年メモリアルイヤーオープニングパーティー 7.3 BS35周年/GS25周年記念石清水 スカウト合同ハイキング			
		杉江 多恵子	奥村 斗美乃	中村 喜代美	中村 宣子
		2月 BS35周年/GS25周年石清水スカウト合同雪遊び 5月 メモリアルイヤーファイナルパーティー大営火・記念式典			
		7.28～29 夏キャンプ 和歌山			
H18	2006	3.28 フライアップキャンプ(滋賀・近江富士ふるさと館)		3.23～ Sr・Ra沖縄GS合同キャンプ	
		奥村 斗美乃 / 中村 喜代美 / 中村 宣子 / 藤島 由佳 / 青西 美喜子 / 宮越 友里恵 / 蕨田 梓			
		3.24～25 フライアップキャンプ淡路島			
H19	2007	8.10～ 夏季キャンプ(美山方面)		8.4～ Ra合同夏季支部キャンプ(網野)	8.4～ Sr合同夏季支部キャンプ(網野) 8.10～ Br夏季キャンプ奉仕
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世 / 藤島 由佳			
H20	2008	3.22～23 フライアップキャンプ(兵庫・赤穂海浜公園) 7.21～ 支部キャンプ(左京区・花背山の家) 8.17～24 イギリススカウトと交流キャンプ(イギリス)			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H21	2009	3.28 フライアップキャンプ(岐阜・飛騨高山) 7.18～19 フライアップキャンプ(イギリススカウト交流会)指月林			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H22	2010	3.27～28 フライアップキャンプ 嵯峨野 5.9 BS40周年/GS30周年記念式典 8.23～25 BS40周年/GS30周年記念 石清水スカウト合同キャンプ(木津川市・レストヴィレッジ山城)			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H23	2011	3.26～27 フライアップキャンプ 野洲 7.23～24 夏キャンプ 伊勢志摩			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世 / 村井 美知花			
H24	2012	3.26～27 フライアップキャンプ 長浜 8.9～12 第11回神S全国大会(三重・伊勢)			

ボーイスカウト綴喜第1団の歩み

和暦	西暦	カブ隊	ボーイ隊	ベンチャー隊	ローバー隊
H25	2013	櫻井 宣人	田中 博志	中山 昌人	児玉 亮
		3.31 社会見学(伊丹空港、日清) 4.25～26 春季キャンプ(男山レクセン) 7.23 海釣り(兵庫・須磨) 9.21～23 秋季キャンプ(滋賀・琵琶湖東)	10.25 夜間ハイク(八幡市内)		9.28～29 夏季キャンプ(滋賀・朽木村)
H26	2014	櫻井 宣人	田中 博志	中山 昌人	児玉 亮
		3.23 社会見学(大阪市立科学館、甲子園歴史館) 7.24 海釣り(兵庫・須磨) 8.26～28 夏季キャンプ(奈良・天川村) 12.7 神宮新米献穀ツアー(三重・伊勢)			9.27～28 夏季キャンプ(滋賀・朽木村)
H27	2015	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		3.23 社会見学(嵐山、京都水族館、ココ・コーラ工場) 7.25～17 第23回世界ジャンボリーイタリアスカウト受入及交流会 8.17 木下大サーカス観覧	7.25～17 第23回世界ジャンボリーイタリアスカウト受入及交流会		9.22～23 夏季キャンプ(滋賀・朽木村)
H28	2016	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		11.29 皇太子殿下御親拝奉送奉迎			
		2.11 石清水八幡宮国宝指定記念式典(南総門前) 5.29 BS45周年記念式典			
		8.6～9 第12回神S全国大会(三重・伊勢)			10.22～23 秋季キャンプ(滋賀・朽木村)
H29	2017	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		8.16～19 CS・BS合同夏季キャンプ(宮津・天橋立)			9.23～24 秋季キャンプ(滋賀・朽木村)
H30	2018	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		7.24 CS・BS合同海釣り(兵庫・須磨) 8.17～19 CS・BS合同夏季キャンプ(滋賀) 9.29 キッズ交流会(亀岡) 10.28 地区カプラー(醍醐・折戸公園) 11.24 自然観察会(御幸橋・さくらであい館) 12.9 神宮新穀献米奉納参拝(三重・伊勢)			
H31 ・ R1	2019	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		7.30 CS・BS合同海釣り(兵庫・須磨) 8.16～18 CS・B合同夏季キャンプ(奈良) 8.22 伊勢参宮団(三重・伊勢) 10.27 地区カプラー(宇治・太陽が丘) 11.30 自然観察会(頓宮) 12.8 神宮新穀献米奉納参拝(三重・伊勢)			
R2	2020	櫻井 宣人	田中 博志	神道 尚基	児玉 亮
		8.9 ハイキング(大山崎・天王山) 8.29 キッズ交流会(和束) 10.25 地区カプラー(城陽・友愛の丘) 11.29 3社寺詣り(滋賀)			
R3	2021	奥村 貴嗣	林 秀明	田中 博志	家村 佳伸
		3.13 BS発団50周年記念植樹(頓宮)			
		7.11 CS・BS合同海釣り(兵庫・須磨) 10.24 地区カプラー(醍醐・折戸公園) 11.3 府民交流フェスタ(京都府立植物園)			

ガールスカウト京都府第7団の歩み

和暦	西暦	ブラウニー部門	ジュニア部門	シニア部門	レンジャー部門
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H25	2013	3.23～24 フライアップキャンプ 淡路島 3.25～26 夏キャンプ			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H26	2014	3.30 フライアップキャンプ(東京、横浜)「ガールスカウト会本部ユニセフ募金持参」 4.1 休団届提出			
		中村 喜代美 / 中村 宣子 / 中村 佳世			
H27	2015	5.5 廃団届提出			

石清水スカウト 主な年間恒例行事

- 1月 国旗掲揚(BS)
三社詣(GS)
正月販売(育成会/父兄会/ファミリークラブ)
- 2月 鬼やらい神事奉仕
ワールドシンキングデー(GS)
BP祭
- 春季 入団式・フライアップキャンプ・全国車椅子駅伝(GS)
入隊式・上進式(BS)('91より秋季に移動)
たべよう会(育成会/父兄会/ファミリークラブ主催)
- 6月 お田植え祭奉仕(BS)
八幡市まちかどゴミゼロの日活動(BS・GS)
- 7月 高良祭奉仕
デイキャンプ(GS)
- 9月 石清水祭奉仕
- 10月 抜穂祭奉仕
- 秋季 美味会(父兄会/ファミリークラブ主催)
- 11月 ガールスカウトフェスタ(GS)
八幡市障害者スポーツ大会奉仕(GS)
ピースバック(GS)
- 12月 本殿清掃奉仕
X'mas会(GS)
餅つき(BS)
- ヤチマタ募金(1月)
赤い羽共同募金活動(4月)
緑の羽緑化募金活動(10月)



2年続けて正月販売は中止

賀正
祝 ボーイスカウト級喜第一団
50周年
50周年
昨年引き続き新型コロナウイルス感染症防止の観点から、本年も
振る舞い酒をはじめ飲食の提供は控えていただきます。
令和四年正月
石清水スカウト育成会 会員一同

正月販売用テントに掲げた看板



鬼やらい神事



元旦国旗掲揚式



50周年を迎えて

石清水スカウト育成会

会長 奥村 順一

三指

そうです。その日は、肌寒い昭和46年5月29日の静粛なる夕刻、小学5・6年、中学1年生の21名がまだ折り目がくっきりとついた真新しい制服に身を包み緊張と不安いっぱい表情で左手は隊旗を握り、右手は三指。小揺るぎなくひとり一人が、永遠のスカウトとして「ちかい」と「おきて」を宣誓。隊長はじめ4名のリーダー（指導者）とともにボーイスカウト綴喜第1団が発団いたしました。それは、私の小学5年生の初夏でありました。

発団以来、あたたかく見守っていただきました石清水八幡宮ご歴代宮司様、またリーダーとしてご指導を賜りました神職諸兄、さらには財源面においても石清水八幡様をはじめ綴喜ライオンズクラブ様など地域の多くの皆様にお支えをいただきました。そして、常に母のように受け止めてくださった雄大な鎮守の杜。この間の半世紀でのべ4千名を上回るであろう登録者数でもってボーイ・ガールのスカウトが育ってくれました。また同時に多くのスカウターが生まれました。

本年、ここにボーイスカウト綴喜第1団が幾重にも積み重ねてこられた歴史とともに50年という大切な節目に慶祝の思いが溢れんばかりであります。

昭和の第2次ベビーブーム世代は、多くの入団者とともに綴喜第1団カブ隊は2隊を編成。続くことガールスカウト京都府第7団が私たちの仲間として10年後に発団されました。しかし、少子化の時代を迎えると同時に子ども達の日常生活における時間の過ごし方も多様化し、スカウト人口も激減へと推移することとなります。そして、大切な仲間でありますガールスカウト京都府第7団が平成27年に廃団にいたることとなりました。

一昨年来の「新型コロナウイルス感染症」は世界を震撼させ、その感染予防として新しい日常生活の必要性が叫ばれています。グローバルな社会・激動する今日、石清水スカウトであられた諸君は、スカウティングを通して培った健康な身体、そして協調性やリーダーシップをもって、責任ある市民として地域や国さらには国際社会の一員としてその経験、更には、社会への奉仕の精神も忘れることなく、日々変わり続けるこの時、次の時代への能動者で在りつづけていただきたいと期待申しあげるものであります。

あわせて、石清水ウカウト育成会発展にご尽力を賜りました先達諸兄におかれましては、ここにあらため敬意を表しますとともに御礼申し上げます。

結びに、次代を担う青少年の健全なスカウティング活動の機関として更に取り組んで参る所存であります。関係各位におかれましてはこれまでと相かわりませずご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

弥 栄

記念事業

ボーイ隊隊旗新調事業

ボーイ隊発団50周年を記念し、隊旗を新調しました。この隊旗は第3代目となり、総刺繍があしらわれた豪華な隊旗となっています。



初代ボーイ隊（少年隊）隊旗



第2代ボーイ隊隊旗



新調された第3代ボーイ隊隊旗

記念植樹祭

50周年を記念し、石清水スカウト育成会とボーイスカウト綴喜第1団が、頓宮回廊外に松の苗を5本記念植樹しました。

○石清水スカウト育成会 記念植樹



○ボーイスカウト綴喜第1団 記念植樹





BS綴喜第1団発団

おもいで

元スカウト・元リーダー 中村正臣

ボーイスカウト綴喜第一団発団50周年、誠におめでとうございます。

私がボーイスカウト綴喜第一団に入団したのが、中学一年生の時でした。

当時、ボーイスカウトについては何も分からず、また、一番年長だったため、手探りの状態で活動をおこなっていたと思います。また、リーダーも研修を受けられたとはいえ、本当にご苦労されたと思います。

スカウト活動での思い出はシニアスカウトでの「移動キャンプ」です。確か、高野山付近から和歌山県御坊市へ歩くキャンプでした。勿論、キャンプ道具一式を各々がリュックに背負いひたすら歩く過酷なキャンプです。何が過酷かと申しますと、私はテントの担当でした。準備段階では、食料等の担当に比べれば比較的軽そうに見えました。しかし、一日目、二日目と野営をする度に、背負っているテントには夜露に濡れて段々と重くなってきました。一方、食料等の担当はご飯を食べるのだから段々とリュックは軽くなります。浅はかな考えを持った自分と重いリュックを背負った自分に反省しながら、黙々と次の野営地に歩いたのでした。

辛いキャンプの思い出を述べましたが、そのキャンプ等の活動があってこそ今の自分があると思います。スカウト卒団後も事務局である石清水八幡宮の行事にも数多く参加し、多くの仲間ができて、その後に消防団、石清水八幡宮青年会等に活動する際の礎になりました。

今になってはボーイスカウト綴喜第一団に入団させていただき、本当に感謝いたします。



昭和46年／1971～

おもいで

元スカウト・副団委員長 家村佳孝

50年前、ボーイスカウトが「はちまんさん」にできるから申し込んでおいた。と言う両親の一言で、ここ石清水八幡宮に育成母体を置く、ボーイスカウト綴喜第一団のボーイ隊に入隊。当時は、ボーイスカウトってなに？見たことも聞いたこともなく、活動内容すら知らない中での入隊。20名前後の仲間たちとの活動が始まると、普段から異年齢の近所の仲間とナタヤカマ、荒縄等を使って秘密基地を作ったり、野山を駆け回って遊んでいた普段の遊びと何ら変わらず、キャンプに行っても畳がグランドシートに変わったぐらいで、何の苦も無くキャンプ生活を送ることができ、活動にのめり込んでいきました。また、当時の制服は、ハット、ネックチーフ、半そで半ズボン、ソックスにガーター姿。その姿を誇らしく思っていたのか、正月三が日、班活動で参拝者の人数を調べようと、上着も着ず極寒の中、震えながら活動したこともありました。

50年の活動を思い返すと、入隊早々のキャンプが大雨で避難。翌年の神社スカウト全国大会のキャンプも大雨で、野営地の大半が水没し避難。スカウトで参加した日本ジャンボリーも、野営地に着いた途端雷雨で、いたる所で落雷。指導者として参加した日本ジャンボリーは台風直撃。

その甲斐あってか、その場面場面の映像が今でも鮮明に思い返すことができ、おきての「スカウトは友情にあつい」とある様に、50年来の仲間と会うたびに思い出話が尽きない状態です。

気が付けば半世紀。50年もの年月、「ちかいとおきて」を实践？しつつ活動しています。

スカウティングで体験し得られたことは、人生において非常にプラスになっています。



BS発団5周年

発団当時 ～ 今思うこと

元スカウト・元リーダー 齊藤 亮 司

私が小学生だった頃、母親に連れられて伏見の大手筋を歩いていたら、制服を着たボーイスカウトが颯爽と歩いていく姿を見て「カッコええ！」と思って一目で憧れました。しかし田舎の少年が伏見まで通う根性もなく諦めていました。そんな中、既にラジオ体操でお馴染みの八幡さんでボーイスカウトができると知って「これが運命や」とばかり入団させてもらいました。小学6年の私の学年から2学年上の少年約20人、3班編成での発団でした。

大人になって思うに、発団に至るまで、石清水八幡宮をはじめ育成会、京都連盟、所属地区の様々な人達の尽力があった事に今更ながら感謝いたします。

活動を振り返ると 隊集会、班集会、キャンプ、各大会への参加。楽しい思い出がいっぱいあります。様々な技能章を取るために様々な勉強をした事もよい思い出で大人になってからの自発性の礎だと思っています。通常の小・中・高の学校だけでは知り合えなかった先輩・同輩・後輩達と出会えたことも大きな心の財産となっています。

発団から50年を迎えた今、全国的にも我団でもスカウト人口は激減して、本来あるべき班制が展開できないことは今のスカウトにとって残念なことです。そんな中、是非頑張ってもらいたいことは、たとえ一人でも、学校では学ぶ事のないボーイスカウトの進歩課題にチャレンジすることです。そして自発性の礎を築いてください(^ω^)



昭和51年／1976～

ボーイスカウト綴喜第一団 50周年記念誌に寄せて

元スカウト・元リーダー 鷹野雅生

私が小中学生の頃にお世話になったボーイスカウト。懐かしい思い出が沢山あります。小学校5年で入団し中学を卒業するまでお世話になりました。当時メンバーは40人ぐらいいたと思います。第一団の本拠地は男山で、集会や活動はどれも楽しく、有意義でした。男山で学んだことを活かすために遠征し、キャンプしたことも懐かしく思い出されます。瀬戸内海の小豆島にも行き、テントを張って、夕食に生きた鶏がふるまわれ、何とか料理用にさばいて、いただいたすき焼きの美味しかったことは今も覚えています。

私が班のリーダーを務めたハイキングでほろ苦い思い出になったのもありました。小学校6年の秋の夜間ハイキングです。交野市の私市まで30kmのコース、私は目的地へ無事に着いたらいいと思って歩き続けたのですが、実は、コースにポイントが設けられていてそこに立ち寄りながら歩くことになっていました。携帯電話の無い時代で連絡の取りようがなく、ポイントに鷹野雅生君の班が来ないと大変な騒ぎになっていたようです。

今、私は八幡市議会議員として三期目を務めています。市議会議員としての私があるのも、ボーイスカウト団員として、自然に学んだこと、集団生活を通して教えられたことが多いと感じています。

今はボーイスカウトサポートクラブの部長の大役を頂いています。この時代だからこそ体験活動や集団活動の意義はますます高まっていると考えており、自然観察会などを通して、ボーイスカウトに入るよう進めているところです。綴喜第一団50周年を期して、わがまち八幡のボーイスカウトが活気あふれるクラブとなることを願っています。共に手を取り合っていきましょう。



BS発団10周年 GS京都府第7団発団

おもいで

元スカウト・元リーダー 高木 道 晃

1980年春、私はカブスカウトからボーイスカウトへ上進しました。真新しい制服に身を包み、まだ自分好みの形になっていないハットをかぶっての上進式でした。カブで3年のスカウト経験は積んでいましたが、期待より不安のほうが大きかったと思います。

春のキャンプでは、立ちかまどを作ったり、初めての野営を経験したりしました。その中でも一番印象に残っているのが『非常呼集』でした。就寝中、大雨などの非常事態が発生した時に速やかに対応できるよう、訓練として、就寝後にホイッスルで招集がかかります。小学6年生で夜中にたたき起こされ、真っ暗な山の中で整列させられた恐怖は今でも忘れられません。時には一晩に二度の招集がかかったり、点呼後テントサイトに戻るとテントが倒れていたりと、とても厳しいものでした。

当時は辛いだけの経験でしたが、めげることなく、その後もスカウト活動を続けることができたことは、自分の中で大きな自信になったような気がしています。

手旗やロープ結びなど、様々なスカウト活動を経験しましたが、私の中で一番の『おもいで』です。

追記

あれから40年の月日が流れ、当時、非常呼集をかけていた怖い（厳しい？）リーダー（先輩？）もお年を召され今はとても丸くなっておられます（笑）



昭和55年／1980～

おもいで

元スカウト・元リーダー 武山 喜美恵 (旧姓 長屋)

三指 石清水スカウト発足50周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

ガールスカウト京都府第七団が発足するに当り、当時の石清水八幡宮田中文清宮司様よりご縁を賜り、小学校5年生でジュニアスカウトとして入団しました。入団式には、祖父に連れられ「ケーブルカーに乗って八幡さんに行く」と、気軽な気持ちで出かけました。神苑では、多くの来賓の方々の厳粛な空気感に驚いたことを覚えています。セレモニーでは、私と石黒千秋さん、井上美奈子さんの3名が最年長スカウトということで「旗手入場」という大役を務めさせて頂きました。次に「やくそく」と「おきて」に誓いを立て、ガールスカウトの一員となり、私にとって人生初の責任感と緊張感とプレッシャーを味わった思い出深い一日がありました。

全国大会で友団となった出雲大社、大阪天満宮のGSと共に、出雲にて「めだかキャンポリー」が開催されました。1983年「めだかキャンポリー」と共に海を渡り韓国へ。日本のスカウト2名1組で韓国スカウト宅にホームステイした後、全体での大規模な合同キャンプに参加し、石清水スカウトとして貴重な経験をさせて頂きました。その後リーダーを務め、幾多の苦難を乗り越え慈しみ育ててくださった村山イツ子団委員長を始め、歴代のお母さんリーダーの皆様の情熱と信念に支えられてのGS京都府第七団であったと、改めて深い感謝と尊敬の念を捧げる次第です。

石清水スカウトとしてこの活動が、末永く受け継がれていけますよう心よりお祈り申し上げます。弥栄



BS発団15周年 GS発団5周年

スキー場で遠征

元スカウト・元リーダー 難波 真理

1986年はちょうどレンジャースカウトに進級した年でした。それまで一緒に活動していた同級生たちは中学で卒業し、レンジャーの1年生は私だけ。何をするのもいつも先輩方にくっついて活動していました。シニアスカウトの時まではボーイスカウトとは毎年決まった行事と一緒に活動することはあったものの行事以外で特に話をすることはありませんでした。高校生になり同じ高校にボーイスカウトの先輩も多く、お正月の助勤で一緒になることもあったおかげでスカウト行事や日常生活でもボーイスカウトの同級生や先輩方と話をする機会が一気に増えました。

そんな中、冬にレンジャーでスキーへ行く計画を立て梅池高原へ行きました。ガールスカウトで初めてスキーへ行くということで先輩方がスケジュールを考えてくださりワクワクしていました。ボーイのシニアスカウト（当時）も私たちと同じ時期にスキーに行くということで現地で会う予定を立てました。

北村リーダーが私たちを隣の白馬乗鞍スキー場（だったかな？）まで連れて行ってくださり、黒神副長やシニアの皆さんと一緒にアフタースキーでお茶しました。初めは互いに緊張していたのか口数も少なかったのですが先輩が盛り上げてくださり、帰る頃にはすっかり打ち解けていました。スキーを滑ったことはほぼ覚えていませんが、ボーイのシニアの皆さんに会いに行ってお楽しかった時間は今でも覚えています。



昭和60年／1985～

古いスカウト手帳

元スカウト・元リーダー 鎌田 武 範

この度、石清水スカウトが発団50周年を迎えられました事に対して、現スカウト・リーダー及び関係者全ての方にお祝い申し上げます。

私は今から44年前、発団7年目の1977年の春に入隊し、東京に上京する1989年の夏頃まで主に活動しておりました。BS15周年GS5周年記念式典は私が高校2年生、シニアスカウト（現ベンチャースカウト）2年目の秋に行われました。10周年とは違い、其の頃には研修センターもあり立派な体育館で式典が行われた事を記憶しております。

さて、今回の50周年記念誌作成にあたり実行委委員の1人として参加させて頂きました。「歩み」の編集や写真選定など古い記憶を辿って、「少しでも正確に」と心がけましたが記憶だけを頼りには限界がありました。そこで何か記録しているものは無いかと探した処、当時のスカウト手帳が見つかり、そこにはキャンプやハイク、隊集会などの予定や結果が記載されており、記念誌作成に大いに役立ちました。

そこで現スカウトの皆さんへ、経験は財産と言いますが、その経験を生かす為には記憶が大事です。でも時と共に記憶は消えていきます。そこで記録を残す事で経験と記憶が活かされることがあります。皆さんのご参考になれば幸いです。



BS発団20周年 GS発団10周年

おもいで

元スカウト 神戸利哉

私がCS隊に入隊したのは、小学3年生の時、今から34年前の事です。それからRSまでの12年間綴喜第一団にお世話になりました。

スカウト活動は一つ一つが貴重な経験ですが、植樹祭で当時の天皇陛下（現上皇陛下）にお声を掛けて頂いた時は、自分以上に周りの大人が大騒ぎしたのを思い出します。

特に富士スカウト章を取得した事は貴重な経験になりました。まず救急章や炊事章など最低15個の技能章と、必須として神道章（宗教章）を取得する必要がありました。どれも未知との体験でしたが、中でも神道章講習会は過酷を極め、雪が降る五十鈴川で震えながら禊をした時に、水の中の方が温かい！と実感しました。

次に最大の難関である個人プロジェクトです。私は「八幡の歴史」をテーマに、図書館で江戸時代や明治、昭和、近年の地図を比較して、どのように変化したのか、今後どのように変化していくのかを調べ、原付で八幡市内を回って、興味深い風景や建造物を写真でまとめました。道行く人に八幡のおすすめスポットを尋ね回りましたが、知らない人にいきなり話かけるのは緊張の連続でした。初めての一大プロジェクトは途方もない労力が必要でしたが、その分得られたものも多くあります。声を掛けた皆さんの温かさに触れ、大量のレポートを作成・修正するのに習得したブラインドタッチは、今仕事でも大いに役立ち、人前でプレゼンを行うのは今でも苦手ですがその時の体験を生かす事が出来ています。

スカウト活動全体を振り返っても、その時その時は苦勞としか思えなかった事が、今私の中で大切な経験値になっています。改めて自分一人では富士章取得も多くの経験も出来なかったであろうと思い、リーダーを始め活動をサポートして下さった皆さんには感謝しかありません。



平成2年／1990～

スカウト活動の思い出

元スカウト 松井 愛子

スカウト活動の1番の思い出は、やはり、「キャンプ」です。そして、キャンプといえば、キャンプファイヤー。キャンプファイヤーは、キャンプのメインイベントで、キラキラとした思い出ですが、私の中でキャンプといえば、地味ですが、キャンプの必須アイテム、「テント」です。

その頃のテントは、現在よく見かけるような軽くて簡単に設営ができるようなものではなく、尋常じゃない重さの分厚い布製のテントで、運ぶだけでも一苦勞でした。さらに、設営には相当な時間がかかり、完成した喜びも束の間、テントの中に入ると暗くて狭く、気を抜くと、招かれざる客の虫たちが中に入ってくることもありました。一見いいところがないように思えますが、夜、寝袋にくるまりながら仲間と語り合い、眠りにつくことは、ワクワクしたとても楽しい時間でした。そして、家の布団で寝るよりも、ずっと寝心地が悪いはずなのに、なぜかぐっすり眠れたことを覚えています。

キャンプの他にも、募金活動やボランティア活動、忘れもはずのない、冬の凍りつくような寒さの中での裊ぎなど、日常生活では味わうことのできない貴重な経験を沢山しました。

何より、石清水八幡宮という歴史ある地を拠点として、スカウト活動できたことは大きな誇りです。

私は、スカウト活動を通して、仲間と協力し合うことの大切さと、自分の行動に責任を持つという厳しさを学び、困難を乗り越える力を身につけることができました。スカウト活動での経験、出会った人すべてが、私の財産です。

「そなえよ、つねに」 いつまでも、この言葉を実行できる人でありたいです。



BS発団25周年 GS発団15周年

スカウト活動の思い出

元スカウト・元リーダー 江口 彰彦

石清水スカウトが発団50周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。また50年の長きにわたり多くのスカウト達を育てて頂いた団活動を、支え続けてこられました関係者の皆様に感謝を表します。

かくいう私も30年前にカブスカウトの一員として活動に参加し、本団で育った一人であります。これまで多くの仲間達やリーダー達と共に過ごした日々を思い返すと、その膨大な思い出の数々に今更ながら驚きを感じます。拙文ながら私の本団での思い出を一つ寄せたいと思います。

特に思い出深い活動として木津川くだりキャンプが浮かびます。自ら竹で組んだイカダに乗り込み、2日間で笠置から三川合流地点へ進出する。今思えば非常に挑戦的な企画で、実際イカダは座礁崩壊し初日で撤退を余儀なくされます。しかし水上から眺める景色、困難を乗り越える班の団結、少しの恐怖と膨らむ冒険心、全てが楽しい思い出として心に深く残り、1日とはいえ濃縮された経験となりました。

そんな私も親となり子供達へも多様な経験を積ませたいと願うものの、個人での限界を日々痛感させられ、スカウト活動の尊さを改めて感じます。

スカウト活動で得られる経験は他のどこでも得難く、社会生活の中で生きる重要なものばかりです。その活動の寄る辺たる石清水スカウトが、今後も末永く発展する事を祈念いたします。



平成7年／1995～

印象深い二つのイベント

元育成会長 石黒忠司

1995（平成7）年は家村 昇育成会長が急逝され、後任として私が育成会長に就任しました。スカウト活動の盛んだった時期、私が責任者として参加した印象深い二つのイベントの思い出を記します。

<1995年 創立BS25年・GS15年記念合同蓼科湖畔キャンプ>

参加者BSスカウト33名、GSスカウト36名、リーダーが両団合わせて26名 保護者の方が22名、ほか子供4名の総勢121名でした。各隊、各部門が4コースを選択して、信州の山々にそれぞれ登山しました。夜のキャンプファイヤーで、最初の点火方法は薬品の化学反応と電気の発火装置を利用する画期的な方法でチビ子たちは大喜びでした。3日目は諏訪大社を訪問、正式参拝後、真新しい参集殿にて、恐ろしいぐらい豪快な「御柱祭」のビデオを鑑賞しました。

<1996年神社スカウト全国大会>

日本全国の神社スカウト・ガールスカウトが1千人近く、5年に一度三重県伊勢の地に集うイベント。特に平成8年は「皇大神宮ご鎮座2千年」の記念大会でした。またこの年はわが京都府綴喜第一団の田中恆清団委員長が、県営体育館で行われた全体集会の行事責任者として指揮を執られ、これ迄にない盛り上がりを見せた大会でした。またこの大会でこの年「富士賞」受賞のわが団の神戸利哉君が、スカウト宣言を行いました。

少子化、価値観の多様化の中、スカウト減少の昨今ではありますが、次代を担う青少年の健全育成に努めたいと思います。



BS発団30周年 GS発団20周年

ボーイスカウトが教えてくれたこと

元スカウト・元リーダー 鷹野 祐 貴

この原稿を書くにあたって振り返ると、20年以上スカウト活動に関わっており、よくぞここまで続けてきたなあとしみじみ感じます。

父の影響で小学校からスカウト活動を始めた私は、お世辞にも意欲の高いスカウトとは呼べなかったと思います。ロープワーク、検定等の地道なことはサボりがちで、春夏のキャンプや、仲間たちと楽しくワイワイするのが楽しみでした。ボーイスカウトのころは、イカダ下りや夜間ハイク、希望ヶ丘の訓練キャンプ(キスリング重かった、)等、普通の子供では経験できない特別な思い出がたくさんあります。同い年の友達も多くて、キャンプの夜はこそこそ話をするのも楽しみでした。

ボーイスカウトでは理不尽なことがいっぱい起こります。夜中の緊急招集や大量のご飯など、数え上げれば切りがありません(笑)これをまたリーダーが仕掛けてくるというのが不思議です。ボーイスカウトが教えてくれたこと、それは社会で最も必要な理不尽なことへの忍耐力ではないかと思います。でもそんな思い出こそ強く残っていて、ローバースカウトになって、当時の仲間とキャンプの夜にお酒を飲んでしていると話題に上り、当時はとても楽しかったんだなあと思っています。今は、仕事と子育てで忙しく、なかなかスカウト活動に参加できていませんが、少し落ち着いたらなにか恩返しができればと思います。

P. S. 同期世代は、また朽木キャンプで集合しよう!



平成12年／2000～

意識を変えた貴重な経験

元スカウト・ローバー隊副長 松井 健

当時のスカウト活動では、集会や季節毎のキャンプが盛んでした。大人数での集会も賑わいがあり、今は無きスカウトハウスで技能章の全制覇に向けて切磋琢磨していた思い出が残っています。キャンプ活動では、地区を超えた多くの同世代と衣食住を共にし、誰とでも気軽に意見を出し合い話す姿勢・考え方を身に付けられる貴重な経験が出来ました。キャンプでは頻繁に綴喜名物とも言える夜襲がありました。就寝中にテントの支柱が突然抜かれて崩れ落ち、テント内に充満する謎の煙や生物など、自然界では何が起こるかわからない。というのを肌で感じた瞬間でした。

更に、「山火事」や「水害」の発生を想定した非常呼集訓練がありました。呼集が掛かると慌てて避難準備をして整列した記憶があります。当時、「緊急事態にも関わらず非常事態に制服制帽で整列するのはなぜだろう」と疑問を隠していましたが、今となっては秒単位で動く意識に触れたのもこの頃であって、非常時に安全な場所に居るとは限らない、何か事を済ませて避難をしなくてはならない事もあると考えさせられました。小さい子どもは一人で避難・判断は出来ません。誰かの手助けが必要です。自分を助ける事はもちろん、他人も助ける事も常に考えなくてはならないと学びました。「備えよ常に」は偉大です。

最後に、私は元々所属していた隊の解散に伴い転属してきたスカウトでしたが、そんな私を温かく出迎えてくれたのが綴喜第一団でした。小学校、中学校、高等学校、大学の垣根を超えて、幼少期から強い絆で結ばれた同世代の友人が出来た事が最大の魅力と財産です。今、私は親となり我が子にも経験させたいと考えています。これからもスカウト活動も続けていきます。



BS発団35周年 GS発団25周年

私のスカウト人生

元スカウト 井上 拓

石清水スカウト発団50周年おめでとうございます。

私は小学生の時に友人の紹介で、カブスカウトから入隊し、ローバースカウトまでの間、スカウト活動に参加させていただきました。スカウト活動は普段の日常生活では体験できないことが多く、野外活動では大変なこともありましたが、今になるとあの頃の楽しい記憶が蘇ります。元旦の国旗掲揚に、赤い羽根募金活動、鬼やらい神事、春の合同キャンプ、夜間ハイキング、自炊訓練、京都マラソンの警備活動、ロープワーク練習訓練、神道章講習会などの、たくさんの活動に参加していき、社会で通じる協調性に誰かの役に立つことの大切さ、そして何よりも感謝の心をも持つ事を学びました。

特に私の中で思い出深いのは、ベンチャースカウト時代に行った自転車での京都一周の旅です。旅の予定、予算、ルート、泊まる場所などを自分たちの力で企画し、実現、成功させたことは、今でも私の中では大変思い出深い心に残る思い出の一つです。ボーイスカウトとは違いベンチャースカウトは自分たちの力でキャンプの企画などをしていきますので、自分達がしてみたかったキャンプなどを実現できた時、私は大きな壁を乗り越え、少し大人の階段を登れたように感じました。

スカウト活動とは、社会に通じる大人になる勉強が楽しくできる活動であると私は考えてます。これからスカウト活動を始めていく皆さんは仲間とともに楽しくお互いを高め合い、たくましく立派にスカウト活動をしてくださることを期待しております。

そして、今後も石清水スカウトがますますの発展されていくことを心から願ってます。



BS発団40周年 GS発団30周年

スカウトへの想い

ファミリークラブ 部会長 吉川 重実

カブ・スカウトは本来小学二年生の秋から始まるのですが、入隊時期の都合で息子は半年先がけて春からお世話になりました。

秋の上進式までは隊服に似た黄色のTシャツ、青いズボンで過ごし、いざ上進式で正式な隊服を身にまとった際は本人も嬉しそうでした。隊服は今は亡き祖母が揃えてくれたもので、袖を通さなくなった今でも大切に保管しています。

男兄弟がない息子は隊の中で年上や年下の隊員に囲まれながら兄弟のように楽しく活動していました。子供にとっての世界は、家庭や学校、習い事などがすべてになりがちですが、ボーイスカウト活動によってそうした場とは違う居場所を持ち、都市の違う子たちと関わり合い、共に過ごす時間はきっと息子にとっても特別なものだったはずです。

歴代の隊長、副隊長の方々にも本当にお世話になりました。皆様の多大な労力とご尽力のおかげで素敵な経験とかけがえのない思い出がたくさんできました。本当にありがとうございました。

時代の様変わりに伴い、スカウトの事情も違ってきつつありますが、次世代のスカウトたちも変わらず楽しい少年時代を送れること、そのために大人たちが労力を惜しまないことも大切かと思います。これからの綴喜第一団のご繁栄を祈念いたします。



平成23年／2010～

人生の糧

ローバースカウト 畠中宏輔

思い出すと夢中になって取り組んだ幼き頃の思い出。初めてライターを使わずに1本のマッチと新聞紙だけで付けた火で焚いたご飯。地図を開きルートを選定し、夜間に歩いた夜間ハイク。全国のボーイスカウトと交流した朝霧高原でのジャンボリー。地域活動として行った周囲の地域のゴミ拾いボランティア活動。ひとつひとつが大切な思い出であり、貴重な経験であった。

ハイテクな機器に囲まれた近代の生活の中で、機器に頼らず生活を行うという経験をしたという人は年々減少しているように感じる。携帯を開けば地図を見なくても道を案内してくれる。その中でハイテク機器に頼らず生活ができる技能を持っているということは周りに自慢できる素晴らしい力ではないか。ロープの結び方一つ、実際に日常生活でも使うことが多くある。やはり周囲からの驚きの目線を感じる。ボーイスカウトで得た経験は人生の全てにおいての基本である部分に還元されている。

未来のスカウトにはこんな言葉を贈りたい。「苦勞を怠るな」

どんどん生活が楽な世の中になってきていることは前述したが、やはり根底に基本となる技能を保有しているか否かでどんなことにも対応できるかどうかが決まる。まさに「そなえよ つねに」である。

ボーイスカウトのできる経験は人生の何事にも適応されうる、言わば「開花が約束されたつぼみ」のようだ。隊長の話をよく聞き、開花できるよう日々鍛錬されたい。



BS発団45周年 GS発団35周年

思い出

元スカウト・育成会役員 七条 勝輝

ボーイスカウト綴喜第一団、発団50周年記念誌の発刊、誠におめでとうございます。

心よりお祝い申し上げます。私がカブ隊に入隊したのが35、6年前になりますでしょうか、今でもキャンプやいろいろなスカウト活動が、少年時代の思い出として深く心に刻みこまれています。また、今では国宝に指定された、石清水八幡宮の境内（今はなきスカウトハウス）を活動拠点とし、たくさんのリーダーのもとスカウト活動を経験できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。50年という長期に亘り、幾多の難を乗り越えて組織の運営に力を注いでこられた歴代のリーダー、また、それを支えてこられた多くの先輩の方々に深甚なる敬意と謝意を申し上げます。

スカウト活動で思い出すことはたくさんありますが、BSで印象に残っているのは、「春キャンプ（炭山）」「夜間ハイク」「ジャンボリー（第10回妙高）」「最後の夏キャンプ」です。「春キャンプ」はとにかく荷物が重かった。備品を手分けして持っていくのですが、下級生の時は特に重かった。「夜間ハイク」は、朝まで歩き続けるのが辛かった。また、班長の時に道に迷ってしまいリーダー達に助けられました。「ジャンボリー」は規模が大きく、閉会式は共に過ごしてきたみんなと盛り上がり、最後は感動したのを覚えています。「最後の夏キャンプ」では、極太の班旗の棒をリーダー達から頂いたのですが、班旗としてはとても重かった。楽しかったこと、しんどかったこと、すべてが良き経験です。



平成28年／2015～

スカウト達とのキャンプの思い出

ベンチャー隊リーダー 田中博志

この度の石清水スカウト発団50周年記念誌の発刊、誠にありがとうございます。

B S 隊隊長を拝命しておりました平成28年(2016)のキャンプの思い出を少し記させていただきます。この年は年間を通してキャンプ活動の多い年であり、昨今のコロナ禍での活動を思うと恵まれた1年間であったように思います。

特に印象深いのはこの年の夏に、4年に1度しか開催されない「第12回神社スカウト全国大会」が8月6日～9日まで伊勢の地で開催されたことです。スカウト達と共に五十鈴川で禊をしたのは、神社スカウトならではの活動であり本当に良い思い出であります。また当時のB S スカウトが1人でおむすび30個を食べた思い出も懐かしく忘れることができません。暑い真夏のキャンプではありましたが、カヌー体験やハイキング等もあり皆楽しんで終わることができました。

そして秋には10月29日～30日に「第63回京都キャンポリー 第13回洛星地区大会」が城陽市の友愛の丘で開催されました。当団のB S スカウト3名とB S リーダー2名が参加し、班サイトの設営競争や、流しそうめんの竹の設置等を行い、皆で流しそうめんを食べた思い出があります。

我々リーダーはキャンプファイアーのソングを担当していたので、ソングの練習をテントの中でも行っていたのが懐かしく感じられます。

この年は近年でも隊活動が多かった年ですので、本当に良い1年間であったと今でも思っております。

自分の未来計画書

名前 (西村 ひろし)

ぼうけんが、生きものはかせにな
りたいたです。

森や木、エゾ フト サバクサバツ

をぼうけんしたいです。

とくにこん虫を、しらす、ファブールこん虫

のような、シフトソドが、つきのような

生きものはかせになりたいたです。

向けて

十年後の自分へのメッセージ～

十年後の自分へメッセージ

じぶんのみらいをあきらめないで

ね00
99

自分の未来計画書

名前 (中村 陽)

自分の好きなもの (今と後の比較)

今

- ・ 鉄道
- ・ カメラ
- ・ パソコン
- ・ カレーライス

十年後

- ・ パソコン
- ・ 鉄道
- ・ カレーライス
- ・ カメラ

自分の夢

将来の夢は、鉄道関連の仕事に就くことです。
なぜこの夢を志しているかという点、私の知り合いの運転士の人の
おかげで、小学生の時から好きな鉄道の仕事に
行きたいと思っていたからです。

十年後の自分へメッセージ

十年後の自分へ

こんにちは、十年前の自分です

十年後の自分は元気にやっていますか？

ちゃんと働いていますか？

十年前の自分は、コトがかなり苦しい生活を送っていました。

でも、十年後の自分は楽しんで明るい生活になっているかと思えます。もし楽しくなっているなら、いつか明るい未来が来る

と信じて生きてください！

十年前の自分より

自分の未来計画書

名前 (津田 修吾)

僕の将来の夢は牧場をつくることです。その牧場は、山奥にあります。その牧場にはたくさんの動物がいます。そんな牧場の中でピザ屋をしたいです。



十年後の自分へメッセージ

今、この手紙を読んでいる自分は何をしていますか？
どこにいますか？ 人生を楽しんでいますか？

十年後なので24歳になっているでしょう。24歳だから大学を卒業して就職しているでしょう。でも前のページに書いたとおりに牧場をつくってピザ屋さんをしているかもしれません。今の僕は牧場をつくってピザ屋さんをしていて欲しいです。でも十年後の自分が新しい事を見つけて、好きになれているなら別の職業についていても良いです。今の僕には未来の自分のことを少しも想像できません。飼っている青幹えメダカは元気ですか？ さすがに今飼っているメダカは死んでしまっていると思いますが、今のメダカの子ども達が生きています。十年後のメダカ界でも品種改良によってきれいなメダカができています。

今の自分にも十年後の自分にも無限大の可能性が広がっていると思います。これからも色々なことに挑戦していくので十年後の自分も頑張ってください。

2021年11月7日
修吾より

自分の未来計画書

名前(吉田翔音)

将来はプログラマーになりたいので
しっかり勉強しそれに特化した高校
に行ける様にしたい。
まずしっかり高校で基礎をたたき込み、
京大職大のためにプログラマーの資格を
取るために資格を取るために大学に
入りたいです。そして資格を取って
プログラマーになりたいです。

十年後の自分へメッセージ

元気になっているか？
コロナはなくなっているか？
職業は何しているか？
今好きな事はなににか？

十年後の自分へのメッセージ

吉川 達貴

元気でやれていますか？

今この文章を書いている自分にとっては、半年後さえ何をしているのかわからない状態で、それより遥か遠い10年後となると想像もつきません。分け入っても分け入っても青い山という心境です。

年を重ねても過去の経験、失敗も踏まえちゃんとやれていることを願います。

そのために、ボーイスカウト活動で培った経験を昇華し、日々着実に歩み、10年後胸を張れる自分であれるように生きていこうと思います。



想
火
祭
の
想
火
祭

事務局からのことば

事務局長 児 玉 亮

約35年前、今はなき懐かしのスカウトハウスにてBS隊「月の輪」の一員として綴喜第一団に入団させていただき、棚倉や淀建のキャンプへ背中にキスリング、正面にはテント本体とまさしく亀の甲羅の如きスタイルで参加していた新入隊員の私が、よもや事務局として発団50周年の佳年を共に迎えさせていただき、また記念誌の発刊などの記念事業に携わることになるとは夢にも思わず、大変ありがたく心より嬉しく思う次第であります。

当時は気軽にアウトドア用品が手に入らなかった時代でもあったため、スカウト活動は素晴らしい特別感のある非日常体験であり、石清水スカウトの皆様は数えきれない程の素敵な思い出をお持ちのことだと思います。もちろん私も、キャンプの恒例行事「夜襲（非常呼集）」や、班員数が多すぎてテントからはみ出ながら寝た「天然プラネタリウム」など…、これ以上は公にできそうもないので控えますが、多くの楽しい思い出を作らせていただきました。

皆様方には是非ともこの記念誌を手にとっていただきまして、懐かしく楽しい当時のスカウト活動に思いを馳せていただければありがたく存じます。

最後に当記念誌の編集にあたりまして、お忙しい中玉稿をお寄せいただきました皆様方、また記念誌作成にご尽力いただきました記念誌作成班の皆様方に心から感謝申し上げますと共に、BS 綴喜第一団のますますのご発展を祈念申し上げます。

事務局員 宮 田 雄 生

令和2年12月より事務局を拝命致しました宮田雄生と申します。

まず、はじめに簡単な自己紹介だけさせていただきます。出身地は長崎県で、神社の家庭で育ちました。神社自体はさらに離れた五島列島に鎮座しており、よく島育ちだと言われますが、私は長崎市内で育ちましたので、島育ちではありません。どうか覚えていただければと思います。

さて、この度は綴喜第一団発団50周年に際し、微力ではございますが記念誌作成のお手伝いをさせていただきました。最初は、右も左もわからず、皆さまに迷惑をおかけしてばかりだったと思いますが、会議の回数を重ねるにつれて、やりがいも見出すことができ、楽しく活動に参加することができました。

今回このようなすばらしい記念誌が出来たのは、みんなで団結して、色んな思考を凝らして、楽しく会議を重ねられたからだと思っています。

現在、世界中はコロナウイルス感染症という未曾有の脅威にさらされており、スカウト活動も例年通り行えていないという現実ですが、皆さまにはこの記念誌をご覧いただき、OB先輩たちは少しでも昔のことを思い出してもらったり、現スカウトたちは、先輩たちの姿を見て、これからしたいことを考えてもらえたらと思っています。

最後になりますが、石清水スカウト育成会、綴喜第一団の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

事務局員 原 彰 紀

令和2年より事務局に任命されました原彰紀と申します。

実は私の父も石清水八幡宮の職員であったことから、この石清水スカウトの50周年の歴史の中でカブスカウトの隊長を務めていました。その時代から、私が石清水八幡宮に奉職させて頂くまで続くこの団体の50周年という大きな節目を事務局として携われることができ嬉しく思います。

事務局になり一番初め大きな仕事がこの記念誌でした。私は、石清水八幡宮に令和2年に奉職させて頂きましたが、コロナウイルス感染症拡大からスカウト活動がほとんど出ていない状況でもあり、始めはスカウト活動の右も左もわからないような状態でした。しかし、この50周年記念誌を進めていく中で過去にどのような活動をしていたのか、スカウトとはどういうものなのかを理解することができました。

また50周年記念誌を作成した記念誌のメンバーのスカウト活動への熱い思いを感じ、始めは仕事として見ていた自分もいましたが、このスカウトを引退した方々でも熱い思いをもてるような石清水スカウトの50周年記念誌を良いものにしたいとの思いに変わりました。

紆余曲折もありましたが、無事このような素晴らしい記念誌が発刊を迎えることができ嬉しく思います。

この石清水スカウトが、今後とも未来へ継承していきますよう祈りを籠めまして締めめの言葉とさせていただきます。

編集後記

石清水スカウト発団50周年記念誌事業実行委員会
委員長 谷口佳宏

このたび、スカウト発団50周年の記念事業の一環として記念誌を発行する事になり、本日ここに無事完成をみる事ができました。この記念すべき年を迎え、記念誌の編集に携わることができた事を大変喜んでおります。

発行にあたり、御祝辞をお寄せいただきました関係各位をはじめ、コロナ禍の大変な中、団指導者、育成会役員の皆様、その他数多くのOB・OGの方々に多大なご協力頂きました事を深く感謝致しております。

今回の記念誌につきましては、50周年という半世紀を経た大きな節目にあたり新たな取り組みとして膨大なアナログデータ（行事写真、団、既存記念誌等）を、各世代のOB・OGの協力により各行事実績の整理をしながらデジタル化し、ネット環境で閲覧可能とすることを目指しました。その事により多くの関係者の方々に手軽にスカウトの歴史を懐かしんでいただき、またこの歴史を後に続く仲間にも正確に伝え、未来のスカウト活動の礎になればと願っております。

おわりにあたり、この記念誌をご覧いただいた皆様の弥栄を祈念申し上げ、結びの挨拶といたします。

編集・印刷担当

元リーダー・元事務局長 堀川宏史

石清水八幡宮を辞して10数年。細々と育成会理事の末席を汚してきましたが、よもやこのような大仕事に回ってくるとは！「えらいこっちゃ」と思いながら、50年分の活動記録写真を整理するため、有志のみなですべての写真をアルバムから取り出し、ネガしか無いものはプリントをし直し、スキャンしてデータ化した枚数、なんと6,935枚！たいへんな作業でしたが、モニターに映し出される約7,000枚の写真を眺めていると、50年間の活動が手に取るように判り、それはそれで楽しい作業でした。

その後は、どの写真を記念誌に載せるのか、プロジェクターで写真を投影して編集委員みんなで「あーだこーだ（笑）」。そうやって膨大な写真の中から、ごくごく一部を今回の記念誌に盛り込みました。

半世紀もの長い間に、何人のスカウトが入団し卒業していったのでしょうか。何人の保護者の方が、活動に参加しお手伝い頂いたのでしょうか。この記念誌編集のお手伝いをさせて頂きながら、幾人もの懐かしいお姿をみつけては、しばしば楽しかった思い出に耽りました。

この記念誌が、そして公開予定の7,000枚近くの写真が、関係する数多の方々にとって、スカウト活動を懐かしみ思い出す良きよすがとなれば幸いです。

残念ながら現役スカウト人口は減少傾向ですが、ソングにもあるように、ひとたびスカウトのちかいをたてた者は、永遠にスカウトです。石清水スカウトの発展に、これからもお力添えをお願いいたします。



編集委員会の皆さん

(敬称略)

育成会長	奥村 順一
実行委員長	谷口 佳宏
委員	家村 佳孝
同	家村 佳伸
同	奥村 貴嗣
同	鎌田 武範
同	佐藤 正代
同	七条 勝輝
同	高木 道晃
同	高橋 晃一
同	鷹野 雅生
同	武山 喜美恵
同	中村 喜代美
同	熨斗 小百合
同	堀川 宏史
同	松井 健
同	横須賀 信孝
同	吉川 重実
事務局長	児玉 亮
事務局員	宮田 雄生
同	原 彰紀

石清水スカウト50年のあゆみ

発行年月日：令和4年1月1日

発行者：石清水スカウト育成会

石清水スカウト50年のあゆみ編集委員会

〒614-8005 八幡市八幡高坊30番地 石清水八幡宮内

編集印刷：テンセイ・コモンズ

〒614-8056 八幡市八幡福祿谷21番地



